

令和2年度第1回練馬区立美術館運営協議会次第

日時：令和2年11月24日（火）午後2時

場所：区民・産業プラザ ココネリホール

委嘱状交付

挨拶

- 1 会長・副会長の選出
- 2 令和元年度事業報告
 - (1) 展覧会事業
 - (2) 教育普及事業
 - (3) 美術作品の収集事業
 - (4) 施設利用状況
 - (5) 広報活動と反響
- 3 令和2年度事業計画（中間報告）
 - (1) 展覧会事業
 - ① ショパン—200年の肖像
 - ② Re construction 再構築
 - ③ 式場隆三郎 脳室反射鏡
 - ④ 35年の35点 コレクションで振り返る練馬区立美術館
 - ⑤ 電線絵画
 - (2) 教育普及事業
 - (3) 新型コロナウイルス感染症対策
- 4 その他

令和2年度

第1回 練馬区立美術館運営協議会

練馬区立美術館

(令和2年11月24日)

令和2年度第1回練馬区立美術館運営協議会資料 目次

| | |
|------------------------------|----|
| 練馬区立美術館運営協議会委員名簿 | 1 |
| 練馬区立美術館運営協議会条例 | 3 |
| 1 令和元年度事業報告 | |
| (1) 展覧会事業 | 5 |
| (2) 教育普及事業 | |
| ① 令和元年度教育普及事業実績 | 7 |
| ② 令和元年度博物館実習受入実績 | 18 |
| ③ 令和元年度美術館サポーター活動実績 | 19 |
| (3) 美術作品の収集事業 | |
| ① 令和元年度美術作品の収蔵状況 | 20 |
| ② 令和元年度練馬区立美術館寄贈・寄託等リスト | 21 |
| ③ 令和元年度収蔵品貸出一覧 | 23 |
| ④ 令和元年度美術館収蔵品データベースに対する反響 | 24 |
| (4) 施設利用状況 | 25 |
| (5) 広報活動と反響 | 26 |
| 2 令和2年度事業計画（中間報告） | |
| (1) 展覧会事業日程 | 33 |
| ① ショパン—200年の肖像 | 34 |
| ② Re construction 再構築 | 35 |
| ③ 式場隆三郎 脳室反射鏡 | 36 |
| ④ 35年の35点 コレクションで振り返る練馬区立美術館 | 37 |
| ⑤ 電線絵画 | 38 |
| (2) 教育普及事業 | 39 |
| ① 令和2年度教育普及事業計画 | 39 |
| (3) 新型コロナウイルス感染症対策 | 41 |

第 18 期 練馬区立美術館運営協議会委員名簿

| | 氏 名 | 役 職 |
|-------------|----------------------|---------------------------------|
| 学識経験者 | タカハシ コウジ 高橋 幸次 | 国際ファッション専門職大学教授 元日本大学芸術学部 教授 |
| | アオキ シゲル 青木 茂 | 明治美術学会顧問 |
| | イズイ ヒデカズ 伊豆井 秀一 | 元埼玉県立近代美術館 主席学芸主幹 |
| | サトウ ヤスヒロ 佐藤 康宏 | 美術史家 |
| | シマダ ノリオ 島田 紀夫 | 実践女子大学名誉教授 |
| | ナイトウ マサト 内藤 正人 | 慶応義塾大学教授 |
| | マブチ アキコ 馬淵 明子 | 国立西洋美術館長 |
| 練馬区議会 議員 | オガワ ケイコ 小川 けいこ | 区議会議員 |
| | コウグチ ヨウコ 高口 ようこ | 区議会議員 |
| | トミタ ケンジ 富田 けんじ | 区議会議員 |
| | きみがき ケイコ きみがき 圭子 | 区議会議員 |
| 公募区民 | スドウ アサヨ 須藤 麻世 | 公募区民 |
| | サイトウ ノリコ 齋藤 宜子 | 公募区民 |
| | ハタ チエコ 畑 智江子 | 公募区民 |
| 美術団体 関係者 | ヨシダ ミゾウ 吉田 巳蔵 | 練馬・文化の会代表 |
| | シマダ コウイチロウ 島田 紘一呂 | 練馬区美術家協会会長 |
| 学校教育 関係者 | エガワ サトシ 江川 誠志 | 区立中学校校長 |
| | トヨダ カツシ 豊田 克史 | 区立小学校校長 |

練馬区立美術館運営協議会条例

昭和60年10月8日

条例第45号

(設置)

第1条 練馬区立美術館（以下「美術館」という。）の運営方針および事業計画を協議するため、練馬区立美術館運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 協議会は、区長の諮問に応じてつぎに掲げる事項について審議し、答申する。

- (1) 美術館の運営方針に関すること。
- (2) 美術館の事業計画に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事項

2 協議会は、前項各号に掲げる事項について、区長に意見を述べることができる。

(定数)

第3条 協議会は、委員19人以内をもって組織する。

(委員)

第4条 委員は、つぎの各号に定めるところにより、区長が委嘱する。

- (1) 学識経験者 8人以内
- (2) 練馬区議会議員 4人以内
- (3) 区民 3人以内
- (4) 美術団体関係者 2人以内
- (5) 学校教育関係者 2人以内

2 前項第3号に規定する区民は、公募により選任するものとする。

(任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合における補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長および副会長)

第6条 協議会に会長および副会長を各1人置く。

- 2 会長および副会長は、委員が互選する。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 3 会議の議長は、会長が務める。
- 4 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聴くこ

とができる。

(部会)

第8条 協議会は、第2条第1項に規定する事項について調査検討を行うため、部会を置くことができる。

2 部会は、会長の指名する委員をもって組織する。

3 部会は、協議会の求めがあったときは、必要な事項を報告しなければならない。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、地域文化部において処理する。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、練馬区規則で定める。

付 則

この条例は、公布の日から施行する。

付 則 (平成23年12月条例第53号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

付 則 (平成26年12月条例第49号)

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

1 令和元年度事業報告

(1) 展覧会事業

令和元年度 展覧会事業日程および観覧者数

(ア) 企画展

| 開催期間 | 展覧会 | 開催 日数 | 観覧者目標 (1日当り) | 観覧者実数 (1日当り) | 目標比 (%) |
|-------------------------|--|----------|-----------------|-----------------|----------------|
| 4月28日(日) ～6月9日(日) | くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展 | 38 | 12,540 (330) | 4,414 (116) | 35.2% |
| 7月14日(日) ～9月16日(月・祝) | 没後50年 坂本繁二郎展 | 56 | 20,160 (360) | 13,426 (240) | 66.6% |
| 9月29日(日) ～11月24日(日) | エドワード・ゴッリーの優雅な秘密 | 47 | 14,100 (300) | 29,006 (617) | 205.7% |
| 11月30日(土) ～2月9日(日) | 没後10年 品川工展 組み合わせのフォルム | 57 | 7,980 (140) | 10,728 (188) | 134.4% |
| 2月21日(金) ～4月12日(日) | 生誕140年記念 背く画家 津田青楓とあゆむ明治・大正・昭和展 ※国・東京都の外出自粛要請を受け、3月28日から 4月12日の土日6日間を臨時休館 | 39 | 7,800 (200) | 5,402 (139) | 69.3% |
| | 合 計 | 237 | 62,580 (264) | 62,976 (266) | 100.6% |
| | 前年度 | 273 | 67,960 (249) | 54,558 (200) | 前年度比 115.4% |

(イ) 2階展示室によるコレクション展

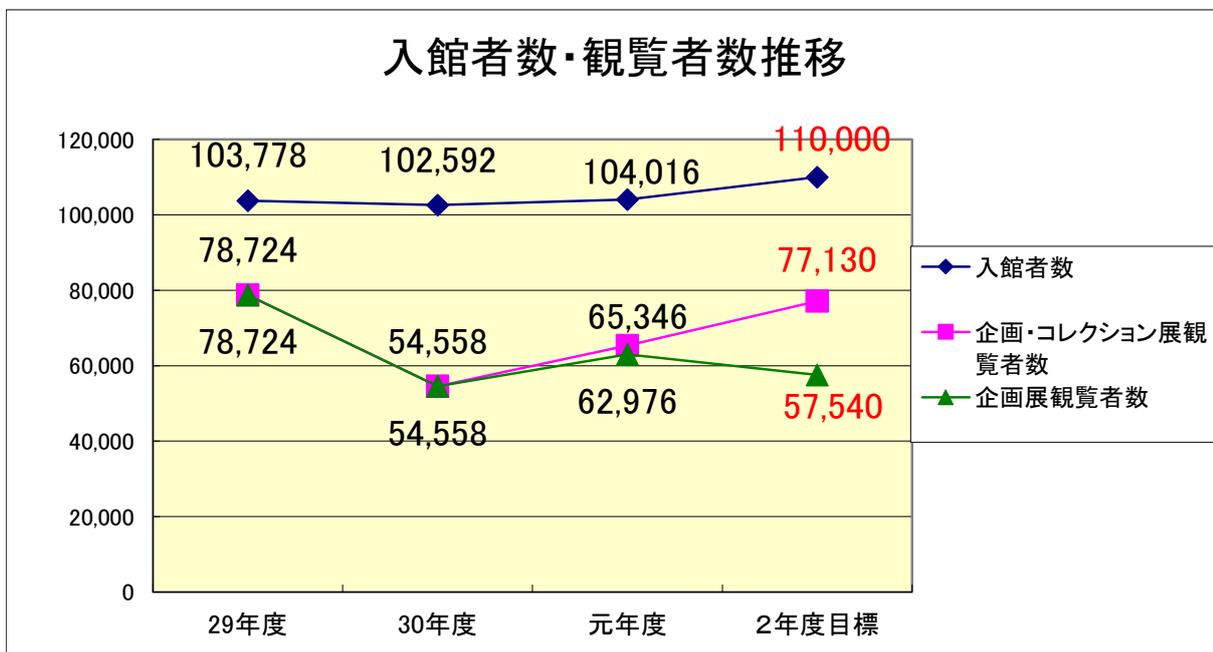
| 開催期間 | 展覧会 | 開催 日数 | 観覧者目標 (1日当り) | 観覧者実数 (1日当り) | 目標比 (%) |
|----------------------|---------------------|----------|-----------------|-----------------|------------|
| 6月14日(金) ～7月4日(木) | ふえるコレクション、かわるコレクション | 18 | 1,800 (100) | 2,370 (132) | 131.7% |
| | 合 計 | 18 | 1,800 (100) | 2,370 (132) | 131.7% |
| | 前年度 | 0 | 0 0 | 0 0 | 前年度比 - |

| 企画展・コレクション展観覧者数(実数)比較 | 30年度 | 元年度 | 前年度比 |
|-----------------------|--------|--------|--------|
| | 54,558 | 65,346 | 119.8% |

(ウ) 各種展覧会

| 開催期間 | 展覧会 | 開催日数 | 観覧者実数 (1日当り) | |
|-----------------------|---------------|------|-------------------|----------------|
| 6月14日(金) ～6月23日(日) | 第65回練馬区美術家協会展 | 9 | 1,482 (165) | |
| 1月11日(土) ～1月15日(水) | 中学校生徒作品展 | 4 | 4,140 (1,035) | |
| 1月18(土) ～1月23日(木) | 小学校連合同工展 | 5 | 11,199 (2,240) | |
| 1月25日(土) ～1月26日(日) | 小・中学校連合書きぞめ展 | 2 | 10,258 (5,129) | |
| 2月1日(土) ～2月9日(日) | 第51回練馬区民美術展 | 8 | 2,363 (295) | |
| 合 計 | | 28 | 29,442 (1,052) | 前年度比 107.4% |
| 前年度 | | 29 | 27,424 (946) | |

| 入館者数比較 | 30年度 | 元年度 | 前年度比 |
|--------|---------|---------|--------|
| | 102,592 | 104,016 | 101.4% |



(2)教育普及事業

令和元年度 教育普及事業実績

令和2年9月30日作成

館内事業

）展覧会関連 (各展覧会を楽しむ)

関連ワークショップ・講座

| 事業名 | 日程 | 講師 | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 | |
|------------------------------|--------------------------------------|--------------------------|---------------------------------|--|---------|------------------|----|----|-----|
| 遊べる浮世絵展 関連ワークショップ | <貫井図書館×練馬区立美術館> いろはかるたを作っ て遊ぼう | 5月4日(土・祝) 13:30～16:30 | 真子 みほ (当館学芸員) 貫井図書館職 員 | 展覧会鑑賞後、いろはかるたの文字札を選びそれぞれが絵札を描いてこの日だけの1セットを完成させ、最後に参加者皆で遊んだ。完成したセットはコピーし、それぞれが持ち帰った。 | 小学3年生以上 | | 30 | 10 | 6 |
| | 「こどもの日だよ！人間双六大会！」[A] | 5月5日(日・祝) 10:30～11:30 | 真子 みほ (当館学芸員) | ロビーに設置した直系3.2メートルの双六を使って、参加者自身が駒となり10名で競った。1～3位にはそれぞれの景品、4～10位にも参加賞を渡した。 | 5歳～小学生 | 無料+観覧券(当日の観覧券) | 10 | 10 | 10 |
| | 「こどもの日だよ！人間双六大会！」[B] | 5月5日(日・祝) 13:30～14:30 | | | | | 10 | 5 | 5 |
| | 「こどもの日だよ！人間双六大会！」[C] | 5月5日(日・祝) 15:00～16:00 | | | | | 10 | 8 | 8 |
| | 「さんでー工作 おもちゃ絵を組み立てよう！」 | 5月5日(日・祝) 10:00～17:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | 展示作品(新工風うつし系)(新板仕立てかざぐるま)(やまと新聞九百六十六号附録御歳暮)のコピーを実際に組み立てる工作イベント。当日随時受付を行い、各自制作をして持ち帰った。用紙だけ欲しいという方には販売も行った。 | どなたでも | 100円(材料費)+当日の観覧券 | なし | 20 | 107 |
| | | 5月12日(日) 10:00～17:00 | | | | | | 17 | |
| | | 5月19日(日) 10:00～17:00 | | | | | | 19 | |
| | | 5月26日(日) 10:00～17:00 | | | | | | 27 | |
| | | 6月2日(日) 10:00～17:00 | | | | | | 48 | |
| | | 6月9日(日) 10:00～17:00 | | | | | | 61 | |
| ふえるコレクション、かわるコレクション関連ワークショップ | 額装体験「お気に入りの作品を額装しよう。」 | 6月29日(土) 10:30～17:00 | 丸山 勇 (有限会社メセナ代表) | 展覧会鑑賞後、各自持参した作品の額縁、マットを選び、額装体験を行った。 | 中学生以上 | 3,000円(材料費、保険料) | 15 | 18 | 14 |

| 事業名 | 日程 | 講師 | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 | |
|------------------------------|--|--|---|---|----------------|---|-------------------------------------|-----|----|
| 坂本繁二郎展関連 ワークショップ | 「絵から始まる音の旅 - 音楽の手触り -」 | 7月25日(木) 10:30 ~ 17:00 | 日本フィル・ファ シリテーション・ チーム(日本フィル ハーモニー交 響楽団) | 坂本繁二郎の作品から月 を描いたものを鑑賞し、 「朧」というキーワードでパ ステルのワーク、短い音の ワークの後、2グループに 分かれてドビュッシーの「月 の光」のフレーズをヒントに 短い音楽を作りロビーで発 表した。 | 小学3 ~ 6年 生 | 無料 | 30 | 18 | 18 |
| | 「手触りから始める油 絵 ~ 見つけて、想像 して、形にする」 | 8月3日(土)、4日 (日) [2日間] 10:30 ~ 17:00 | 西村 有未 (画家) | 油絵具の使い方を学び、 坂本作品の絵肌を鑑賞。 いくつかの異なる手触りを 絵画で表現する。皆で大き なキャンパスに絵具を試 し、様々な表情から好きな 箇所を切り取り、各自が絵 画作品に仕上げた。 | 小学5年生 ~ 18歳 | 3,000 円(材 料費) + 8月3 日の観 覧券 | 15 | 4 | 4 |
| エドワード・ゴー リー展関連ワーク ショップ | <貫井図書館×練馬 区立美術館> 皆で 作るペン画の詩画集 | 10月27日(日) 13:30 ~ 16:30 | 真子 みほ (当館学芸員) 貫井図書館職 員 | ゴーリーのペン画のタッチ に注目しながら展覧会を鑑 賞し、各自割り当てられた 「キャッツ」の詩の一説に合 わせたペン画の挿し絵を描 く。コピーし文字ページと合 わせて和綴じした詩画集を 完成させた。 | 中学生以上 | 無料+ 観覧券 (当日 の観覧 券) | 30 | 40 | 29 |
| 品川工展関連 ワークショップ | 「2つ選べる！版画バ イキング カタチで遊 ぶ」 [A シルクスクリー ン] [B 紙版・実物版] [C 木版] | 1月11日(土) 10:30 ~ 17:00 | 西平 幸太 山口 茉莉 内山 良子 (版画家) | 品川展を鑑賞したのち、シ ルクスクリーン、紙版・実物 版、木版の中から2つを選 び、版種を重ねて2日間で 1つの作品を仕上げた。 | 中学生以上 | 3000円 (2回分 の材料 費) | 20 | 23 | 20 |
| | | 1月12日(日) 10:30 ~ 17:00 | | | | | 20 | 21 | 18 |
| | | 1月13日(月・祝) 10:30 ~ 17:00 | | | | | 20 | 18 | 18 |
| | ペーパークラフト[A] | 1月18日(土) 10:30 ~ 11:30 | 真子 みほ (当館学芸員) | 品川工の著書「たのしい ペーパークラフト」から3種 の作品を制作した。 | 小学生以上 | 100円 (材料 費) | 8 | 8 | 8 |
| | ペーパークラフト[B] | 1月18日(土) 13:30 ~ 14:30 | | | | | 8 | 8 | 8 |
| | ペーパークラフト[C] | 1月18日(土) 15:00 ~ 16:00 | | | | | 8 | 8 | 8 |
| | ペーパークラフト[D] | 1月19日(日) 10:30 ~ 11:30 | | | | | 8 | 8 | 8 |
| | ペーパークラフト[E] | 1月19日(日) 13:30 ~ 14:30 | | | | | 8 | 8 | 8 |
| | ペーパークラフト[F] | 1月19日(日) 15:00 ~ 16:00 | | | | | 8 | 8 | 8 |
| | 津田青楓展関連 ワークショップ | 刺繍小説 妄想図案 をチクチクと | 3月22日(日) 10:30 ~ 16:00 | 神尾 茉莉 (美術家) | 中止 | 小学4年生 以上 | 1,000円 (材料 費)+ 当 日の観 覧券 | 20 | |
| | | | | | | | 415 | 305 | |
| | | | | | | | 計23回 参加者延305名 中止1回 | | |

ギャラリートーク

| 事業名 | | 日程 | スピーカー | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 |
|----------------------|------------------------|-------------------------|------------------------------------|--|----|-----------|----|----|-----|
| ラリック展 | 学芸員によるギャラリートーク | 4月11日(木) 15:00～ | 小野 寛子 (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | 当日の観覧券が必要 | | | 95 |
| 遊べる浮世絵展 | 学芸員によるギャラリートーク | 4月28日(日) 10:30～ | 加藤 陽介 (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | 当日の観覧券が必要 | | | 80 |
| | 学芸員によるギャラリートーク | 5月16日(木) 15:00～ | 加藤 陽介 (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | | | | 24 |
| ふえるコレクション、かわるコレクション展 | 岡村桂三郎、野地耕一郎によるギャラリートーク | 6月15日(土) 15:00～16:00 | 岡村桂三郎(画家・多摩美術大学教授) 野地耕一郎(泉屋博古館分館長) | 岡村桂三郎(画家・多摩美術大学教授)、野地耕一郎(泉屋博古館分館長)氏を講師に招いて行った。岡村氏による作者ならではの詳しい作品解説や、コレクション形成にかかわった元練馬区立美術館学芸員である野地氏による収集にまつわる話など内容の充実したギャラリートークとなった。 | | | | | 35 |
| | 学芸員によるギャラリートーク | 6月27日(木) 15:00～ | 喜多 孝臣 (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | | | | 25 |
| 坂本繁二郎展 | 学芸員によるギャラリートーク | 8月15日(木) 15:00～ | 加藤 陽介 (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | 当日の観覧券が必要 | | | 81 |
| エドワード・ゴッリー展 | 学芸員によるギャラリートーク | 11月6日(水) 15:00～ | 小野 寛子 (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | 当日の観覧券が必要 | | | 96 |
| 品川 工展 | 学芸員によるギャラリートーク | 12月7日(土) 15:00～ | 眞子 みほ (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | | | | 35 |
| | 学芸員によるギャラリートーク | 1月25日(土) 15:00～ | 眞子 みほ (当館学芸員) | 担当学芸員によるギャラリートーク | | | | | 21 |
| 津田青楓展 | 学芸員によるギャラリートーク | 3月26日(木) 15:00～ | 喜多 孝臣 (当館学芸員) | 中止 | | 当日の観覧券が必要 | | | |
| | | | | | | | | | 492 |
| 計9回 参加者延492名 中止1回 | | | | | | | | | |

講演会、シンポジウム等

| 事業名 | | 日程 | 講師・パネリスト | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 |
|----------------------|------------------------------|--------------------------|----------------------------------|--|-------|-----------------------|----|-----|----|
| 遊べる浮世絵展 講演会 | 「もっと！遊べる浮世絵！」 | 6月2日(日) 15:00～16:30 | 藤澤 紫(國學院大學文学部教授、本展監修者) | 本展監修者でもある講師を招いて行った講演会。浮世絵の基礎知識から、展覧会の見所も解説し、幅広い観客に受け入れられる内容であった。 | 中学生以上 | | 70 | 104 | 66 |
| 坂本繁二郎展 記念講演会 | 「坂本繁二郎の魅力 - 牛、馬、そして月」 | 8月17日(土) 15:00～16:30 | 島田 紀夫(実践女子大学名誉教授、ブリヂストン美術館前館長) | 坂本繁二郎がテーマとして描いた牛、馬、月に注目し、西洋画家作品との比較も交えての解説。 | 中学生以上 | | 70 | 96 | 58 |
| | 「坂本繁二郎の道」 | 8月31日(土) 15:00～16:30 | 森山 秀子(久留米市美術館副館長) | 坂本の生まれ故郷久留米の久留米市美術館学芸員(本展担当)による講演会。馬、牛、能面、月と繁二郎の作品を丹念に解説。 | 中学生以上 | | 70 | 102 | 70 |
| | 「坂本繁二郎の発見」 | 9月14日(土) 15:00～16:30 | 加藤 陽介(当館学芸員) | 本展担当学芸員による記念講演会。坂本繁二郎がいかにして「発見」され、生前から広く愛される画家となったのかに迫った。 | 中学生以上 | 観覧券必要 (当日以外の半券でも可) | 70 | 87 | 52 |
| エドワード・ゴッリー展 特別講演会 | 「エドワード・ゴッリーを見る/読む/訳す楽しみ」 | 10月26日(土) 15:00～16:30 | 柴田 元幸(アメリカ文学研究者/翻訳家) | エドワード・ゴッリーの翻訳で知られる柴田元幸氏が展示中のゴッリー作品や下書き、本の装丁などをスライドで紹介しながら、作品の背景や製作過程について解説を行った。講師による作品の朗読も行われた。講演後に参加者対象の図録のサイン会を実施。申込み多数で、6倍近い抽選倍率であった。 | 中学生以上 | | 70 | 406 | 67 |
| | 「ナンセンス・アート？ 風俗画の前衛？ ゴッリーの魅力」 | 11月9日(土) 15:00～16:30 | 河村 錠一郎(一橋大学大学院名誉教授(言語社会研究科・芸術系)) | エドワード・ゴッリーの作品を、「挿絵」「滑稽詩」「ナンセンス」「アナグラム」「パレエ」「キャッツ」という切り口で、それぞれのジャンルにおいて、ゴッリーに至るまでの系譜的作品を紹介しながらゴッリーの魅力に迫った。 | 中学生以上 | | 70 | 98 | 54 |
| 津田青楓展 講演会 | 「津田青楓の京都時代」 | 2月29日(土) 15:00～16:30 | スコット・ジョンソン(関西大学名誉教授) | 中止 | 中学生以上 | 観覧券必要 (当日以外の半券でも可) | 70 | | |

| 事業名 | | 日程 | 講師・パネリスト | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 |
|--------------|------------|-------------------------|---------------------------|----|-----------|---|----|-------------------|-----|
| 津田青楓展 講演会 | 「津田青楓の装幀本」 | 3月21日(土) 15:00～16:30 | 大貫 伸樹 (装幀家・装幀史 研究家) | 中止 | 中学生 以上 | 観覧券 必要 (当日 以外 の半 券で も可) | 70 | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 893 | 367 |
| | | | | | | | | 計6回 参加者延367名 中止2回 | |

コンサート・ライブパフォーマンス

| 事業名 | | 日程 | 出演 | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 |
|----------------------------|--|--------------------------|---|---|----|---|----|--------------|-----|
| 遊べる浮世絵展関連 オープニングミニコンサート | | 4月28日(日) 11:30～12:00 | 松浪千紫(箏、 三絃)ほか | オープニングミニコンサート として、箏、三絃、尺八など で、江戸や明治より親しま れた唄や楽曲を演奏し、展 覧会で扱う時代の文化を 違う角度から楽しんでいた だいた。 | | 当日の 観覧券 が必要 | | | 78 |
| エドワード・ゴッリー展関連 特別コンサート | | 11月16日(土) 18:20～19:30 | 二井田ひとみ (トランペット) 雨宮彩葉(ピアノ) 青木研(ギター) たきざわあつき (ドラム) | エドワード・ゴッリーの作 品にインスパイアされた 楽曲で送る美術館初め てのジャズコンサート。ア ンケートでは高い満足度 であった。 | | 一般 1,500 円、友 の会 500円 (本展 観覧券 付き) | 50 | 115 | 51 |
| | | | | | | | | 115 | 129 |
| | | | | | | | | 計2回 参加者延129名 | |

鑑賞プログラム

| 事業名 | | 日程 | 講師 | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 |
|---------|----------------------------|-------------------------|------------------|---|---|-------------------------------------|----------|------------|-----------|
| 遊べる浮世絵展 | トコトコ美術館 vol.27「おもちゃ」[A] | 5月18日(土) 10:30～12:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | 簡単なカードで神経衰弱を 行った後、貝合わせ道具と 遊んでいる人の絵を各自 探す。皆でいくつかの作品 を鑑賞した後、A～Dは妖 怪の出てくる『めっきらもっ きらどおんどん』、E・Fは江 戸時代風の擬人化した虫 が活躍する『くものすおや ぶんぼとけのさばき』の読 み聞かせ。創作室ではA～ Dは貝合わせ風の組になる カード作り、E・Fは絵巻物作 りを行った。 | 3～6歳 +保護者 (乳幼児1～ 2名+保護者 1名) | 無料 保護 者は当 日の観 覧券が 必要 | 各組 5組 | 6組 14名 | 5組 11名 |
| | トコトコ美術館 vol.27「おもちゃ」[B] | 5月18日(土) 14:00～15:30 | | | | | | 2組 4名 | 1組 3名 |
| | トコトコ美術館 vol.27「おもちゃ」[C] | 5月19日(日) 10:30～12:00 | | | | | | 10組 22名 | 5組 11名 |
| | トコトコ美術館 vol.27「おもちゃ」[D] | 5月19日(日) 14:00～15:30 | | | 4組 8名 | | | 5組 11名 | |
| | トコトコ美術館 vol.27「おもちゃ」[E] | 5月26日(日) 10:30～12:00 | | | 5組 10名 | | | 4組 8名 | |
| | トコトコ美術館 vol.27「おもちゃ」[F] | 5月26日(日) 14:00～15:30 | | | 10組 22名 | | | 5組 10名 | |

| 事業名 | 日程 | 講師 | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 | |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------|--|----------------------------------|---------------------|-----------|------------|-----------|
| ふえるコレクション、かわるコレクション | あかちゃんと家族の鑑賞会 [A] | 6月16日(日) 10:30～12:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | 展示室で各自子どもの様子に注意しながら鑑賞した後、子ども達の反応をそれぞれに聞き意見交換。その後日本画の材料の胡粉団子を皆で叩き各自が水で溶いて白い絵具を作り紙に筆でつけて遊んだ。 | 0～2歳の子どもとその家族 | 無料 | 各回 15名 | 7組 19名 | 6組 16名 |
| | あかちゃんと家族の鑑賞会 [B] | 6月16日(日) 14:00～15:30 | | | | | | 4組 10名 | 4組 10名 |
| | トコトコ美術館 vol.28「すな」 [A] | 6月22日(土) 10:30～12:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | 砂で描かれている絵を探した後、石の絵本を読み、持ってきた小石を砕いて絵具を作る体験をした。 | 3～6歳の未就学児+保護者 (子ども1～2名+保護者1名) | 無料 | 各回 5組 | 5組 10名 | 5組 10名 |
| | トコトコ美術館 vol.28「すな」 [B] | 6月22日(土) 14:00～15:30 | | | | | | 5組 12名 | 5組 12名 |
| | トコトコ美術館 vol.28「すな」 [C] | 6月23日(日) 10:30～12:00 | | | | | | 12組 26名 | 5組 12名 |
| | トコトコ美術館 vol.28「すな」 [D] | 6月23日(日) 14:00～15:30 | | | | | | 4組 9名 | 5組 11名 |
| 品川工展 | あかちゃんと家族の鑑賞会 [A] | 12月15日(日) 10:30～12:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | あかちゃんの様子を観察しながら家族で展示室を回り、それぞれの様子を話してもらい。次に創作室へ戻り赤ちゃんが紙にしわをつけたものを版とし紙版画を作成した。 | 0～2歳の子どもとその家族 | 無料 | 各回 15名 | 21組 65名 | 4組 13名 |
| | あかちゃんと家族の鑑賞会 [B] | 12月15日(日) 14:00～15:30 | | | | | | 7組 20名 | 5組 14名 |
| | トコトコ美術館 vol.29「はなが」 [A] | 12月21日(土) 10:30～12:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | 美術館の約束を話したのち展示室で紙にしわをつけた作品を親子で見つける。木版画の刷りがよく見える『かばのピッコ』を読み聞かせたのち、創作室に移って様々な材料を厚紙に貼り付けた実物版を各自が制作した。 | 3～6歳の未就学児+保護者 (子ども1～2名+保護者1名) | 無料 | 各回 5組 | 15組 31名 | 5組 11名 |
| | トコトコ美術館 vol.29「はなが」 [B] | 12月21日(土) 14:00～15:30 | | | | | | 10組 14名 | 5組 10名 |
| | トコトコ美術館 vol.29「はなが」 [C] | 12月22日(日) 10:30～12:00 | | | | | | 20組 42名 | 5組 10名 |
| トコトコ美術館 vol.29「はなが」 [D] | 12月22日(日) 14:00～15:30 | 9組 19名 | | | | | | 4組 9名 | |
| 津田青楓展 | トコトコ美術館 vol.30「ほん」 [A] | 3月7日(土) 10:30～12:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | 中止 | 3～6歳の未就学児+保護者 (子ども1～2名+保護者1名) | 無料 保護者は当日の観覧券が必要 | 各回 5組 | | |
| | トコトコ美術館 vol.30「ほん」 [B] | 3月7日(土) 14:00～15:30 | | | | | | | |
| | トコトコ美術館 vol.30「ほん」 [C] | 3月8日(日) 10:30～12:00 | | | | | | | |
| | トコトコ美術館 vol.30「ほん」 [D] | 3月8日(日) 14:00～15:30 | | | | | | | |
| | | | | | | | 357名 | 192名 | |
| 計18回 参加者延192名 中止4回 | | | | | | | | | |

) 美術館を楽しむワークショップ(人が集う「場」作り)

| 事業名 | 日程 | 講師 | 内容 | 対象 | 参加費 | 定員 | 申込 | 参加 |
|--------------------------------|-------------------------|--|--|--------------|---------------------|----|-----|----|
| 美術館をつかまえる!?館内探検とフロッタージュ[A] | 7月26日(金) 10:30~12:00 | 真子 みほ (当館学芸員) | 美術館のぼこぼこざらざらの様々な場所に紙を当てて、色鉛筆で模様をこすり出し、集めて美術館の標本を作った。 | 5歳~ 小学2年生 | 100円 (材料費) | 10 | 14 | 10 |
| 美術館をつかまえる!?館内探検とフロッタージュ[B] | 7月26日(金) 14:00~15:30 | | | | | 10 | 16 | 10 |
| 美術館をつかまえる!?館内探検とフロッタージュ[C] | 7月27日(土) 10:30~12:00 | | | | | 10 | 13 | 8 |
| 美術館をつかまえる!?館内探検とフロッタージュ[D] | 7月27日(土) 14:00~15:30 | | | | | 10 | 9 | 8 |
| ネリピラボ「好きな材料で自由に造る/描く!カラフルなカタチ」 | 12月8日(日) 10:30~16:00 | 真子 みほ (当館学芸員) 中津 季絵 (イラストレーター) 西村 有未 (画家) | 時間内のどこから参加しても何を作ってもよい実験室。各自好きなものを作って過ごした。 | 小中学生 | 1,000円 (材料費+保険料) | 20 | 86 | 17 |
| | 1月26日(日) 10:30~16:00 | | | | | 20 | | 15 |
| | | | | | | | 138 | 68 |
| 計6回 参加者延68名 | | | | | | | | |

館内事業計64回 参加者延1,553名 中止8回

学校関連事業

)スクールプログラム

美術館の施設および展覧会を学校教育の学習に活用してもらうため、以下のプログラムを用意し、実施した。

団体鑑賞

| 展覧会 | 日程 | 内容 | 学校名 | 生徒数 | 引率 |
|---------------------|--------------------------|--|--------------------|-----|----|
| ラリック展 | 4月19日(金) 10:00～11:00 | 担当学芸の話の後、自由に鑑賞した。 | 山脇美術専門学校ジュエリーデザイン科 | 41 | 3 |
| 遊べる浮世絵展 | 5月17日(金) 13:00～14:00 | 皆と一緒に展覧会を鑑賞した。 | ベネッセ中村橋保育園・年長組 | 20 | 4 |
| | 5月31日(金) 10:10～11:30 | バックヤード見学と展覧会鑑賞、簡単な工作を行った。 | ベネッセ氷川台保育園・年長組 | 11 | 2 |
| ふえるコレクション、かわるコレクション | 6月12日(水) | 美術部の教員向けに展覧会の案内を行った。 | 区内中学校美術部会 | 25 | - |
| | 6月18日(火) 13:00～14:00 | バックヤード見学と展覧会鑑賞を行った。 | 新座市立第六中学校・美術部 | 10 | 2 |
| | 7月4日(木) 10:50～12:00 | バックヤード見学と展覧会鑑賞を各クラス交互に行った。 | 練馬区立練馬第二小学校・6年生 | 62 | 3 |
| エドワード・ゴッリー展 | 10月8日(火) 10:55～11:25 | 10月10日の出張プログラムでのレクチャーを踏まえたうえで自由鑑賞。 | 山崎学園富士見中学校・2年梅組 | 39 | 1 |
| | 10月10日(木) 10:55～11:25 | | 山崎学園富士見中学校・2年菊組 | 36 | 1 |
| | 10月10日(木) 11:55～12:25 | | 山崎学園富士見中学校・2年桃組 | 39 | 1 |
| | 10月10日(木) 13:30～14:10 | | 山崎学園富士見中学校・2年桜組 | 37 | 1 |
| | 10月11日(金) 10:55～11:25 | | 山崎学園富士見中学校・2年松組 | 37 | 1 |
| | 10月11日(金) 13:30～14:10 | | 山崎学園富士見中学校・2年竹組 | 38 | 1 |
| | 10月23日(水) 9:30～12:00 | NPOアルダのボランティア、みーるさんたちとグループでの対話型観賞後、個人鑑賞を行った。 | 西東京市立谷戸小学校・5年生 | 64 | 18 |
| 品川工展 | 12月3日(火) 10:00～11:30 | バックヤード、展示室、創作室を3クラスが交互に見学した。 | 練馬区立八坂小学校・4年生 | 97 | 5 |
| | 12月6日(金) 11:00～11:45 | 美術館と展覧会の説明後、バックヤードを見学し展覧会を自由に鑑賞した。 | 練馬区立田柄第二小学校・6年1組 | 32 | 3 |
| | 12月10日(火) 9:00～9:50 | | 練馬区立田柄第二小学校・6年2組 | 33 | 3 |
| | 12月11日(水) 11:00～11:45 | | 練馬区立田柄第二小学校・6年3組 | 31 | 3 |
| | 1月22日(水) 9:00～11:20 | 品川展、図工展、バックヤード、公園を4クラス交互に見学。 | 練馬区立光和小学校・5年生 | 149 | 6 |
| | 1月23日(木) 9:35～10:40 | 品川展と図工展を2クラスが交互に鑑賞した。 | 練馬区立立野小学校・5年生 | 70 | 3 |
| 津田清楓展 | 2月21日(金) 9:30～11:30 | 美術館と展覧会の説明の後2グループに分かれバックヤードと展示室を交互に巡った | 練馬区立豊玉小学校・6年生 | 71 | 4 |
| | 3月1日(金) 9:50～10:40 | 中止 | 練馬区立貫井中学校・2年1組 | - | - |
| | 3月1日(金) 11:50～12:40 | | 練馬区立貫井中学校・2年2組 | - | - |
| | 3月1日(金) 13:35～14:25 | | 練馬区立貫井中学校・2年3組 | - | - |
| | 3月14日(木) 9:50～10:40 | | 練馬区立貫井中学校・2年4組 | - | - |
| | | | | 942 | 65 |
| 計20回 延1007名 中止4回 | | | | | |

施設見学 各学校の学習目的に合わせて館内(バックヤードを含む)を案内し、施設を紹介した。

| コース名 | 日程 | 内容 | 学校名 | 生徒数 | 引率 |
|------|--------------------------|-----------------------------|-------------------|---------------|----|
| 施設見学 | 5月10日(金) 13:30～14:30 | バックヤード見学と展示室の設備紹介。展覧会は自由鑑賞。 | 日本大学芸術学部・博物館実習履修生 | 20 | 1 |
| | 5月14日(金) 13:30～14:30 | | | 18 | 1 |
| | 11月8日(金) 11:40～12:10 | 質問に答えた後、バックヤードと展示室を案内した。 | 練馬区立練馬第三小学校2年生 | 4 | 1 |
| | 11月8日(金) 13:50～14:20 | | | 4 | 1 |
| | 12月10日(火) 13:00～14:00 | バックヤード見学と展示室の設備紹介。展覧会は自由鑑賞。 | 東洋美術学校・博物館展示論履修生 | 9 | 0 |
| | 12月14日(土) 10:00～11:00 | バックヤード見学と展示室の設備紹介。展覧会は自由鑑賞。 | 武蔵大学・博物館資料保存論履修生 | 8 | 1 |
| | 1月23日(木) 13:00～14:00 | 質問に答え、バックヤードと展示室を案内した | 練馬区立光が丘第三中学校・1年生 | 12 | 0 |
| | 3月3日(火) | 中止 | 練馬区立練馬第三小学校・3年生 | 0 | 0 |
| | | | | 75 | 5 |
| | | | | 計7回 延80名 中止1回 | |

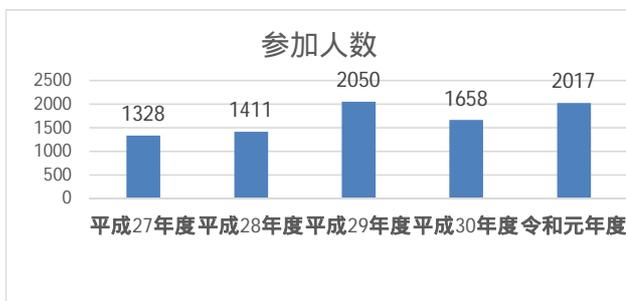
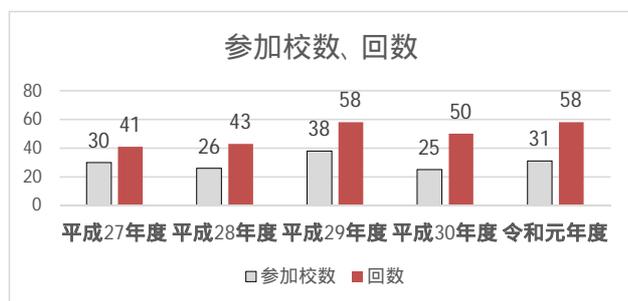
職場体験・訪問 受付や監視、事務、学芸などいくつかの仕事を体験させ、美術館全体の役割を伝えた。

| コース名 | 日程 | 事前訪問日程 | 学校名 | 生徒数 | |
|---------|------------------------------------|-----------------------|----------------------|-----------|--|
| 職場体験 | 6月26日(水) ～27日(木) 9:30～15:00 | 6月7日(金) 14:00～ | 練馬区立練馬東中学校・2年生 | 1 | |
| | 7月25日(木) ～26日(金) 9:30～15:00 | 7月11日(木) 14:00～ | 練馬区立開進第三中学校・2年生 | 2 | |
| | 7月30日(火) ～31日(水) 9:30～15:00 | 7月19日(金) 16:00～ | 東京学芸大学附属国際中等教育学校・2年生 | 3 | |
| | 9月10日(火) ～11日(水) 9:30～15:00 | 9月3日(火) 14:30～ | 練馬区立開中学校・2年生 | 3 | |
| | 9月11日(水) ～12日(木) 9:30～15:00 | 9月5日(木) 15:00～ | 練馬区立光が丘第三中学校・2年生 | 3 | |
| | 9月12日(水) ～13日(木) 9:30～15:00 | 9月5日(木) 15:10～ | 練馬区立開進第一中学校・2年生 | 2 | |
| | 10月3日(木) ～4日(金) 9:30～15:00 | 9月25日(水) 14:00～ | 練馬区立南が丘中学校・2年生 | 2 | |
| | 1月23日(木) ～24日(金) 9:30～15:00 | 12月12日(木) 1月16日(木) | 練馬区立中村中学校・1年生 | 3 | |
| | 1月31日(金) ～2月1日(土) 9:30～15:00 | なし | 宝仙学園中学校共学部・2年生 | 3 | |
| | 2月6日(木) ～7日(金) 9:30～15:00 | 1月23日(木) 15:30～ | 練馬区立開進第二中学校・1年生 | 2 | |
| 2月6日(木) | なし | 練馬区立谷原中学校・1年生(施設訪問) | 6 | | |
| | | | | 30 | |
| | | | | 計11回 延30名 | |

出張プログラム 担当者が学校へ赴きコレクションや開催中の展覧会に関連した授業のお手伝いをした。

| コース名 | 日程 | 内容 | 学校名 | 生徒数 | 教員 |
|------|--------------------------|---|------------------|------|-------|
| | 6月8日(土) 9:20～10:05 | 美術館の紹介と 所蔵品カードを 詩に合わせてグ ループで選ぶ ワーク | 練馬区立八坂小学校3年1組 | 40 | 1 |
| | 6月8日(土) 10:20～11:05 | | 練馬区立八坂小学校3年2組 | 39 | 1 |
| | 6月12日(水) 8:50～10:10 | 美術館の紹介と 所蔵品カードで | 練馬区立春日小学校5年1組 | 25 | 1 |
| | 6月12日(水) 10:35～12:10 | 展覧会企画を 行った。 | 練馬区立春日小学校5年2組 | 25 | 1 |
| | 7月12日(金) 8:50～10:25 | 所蔵品カードから 好きな作品を選 び色や形を自由 に変化させる自 由模写を行った。 | 練馬区立春日小学校6年2組 | 28 | 1 |
| | 7月12日(金) 10:50～12:25 | | 練馬区立春日小学校6年1組 | 27 | 1 |
| | 10月2日(水) 10:45～11:30 | ゴーリー展鑑賞 の事前学習として 小野学芸員がレ クチャーを行った | 山崎学園富士見中学校・2年生 | 244 | 1 |
| | 10月7日(月) 10:45～11:30 | 美術館の紹介と、 詩に合う所蔵品 | 練馬区立練馬第三小学校・6年1組 | 35 | 2 |
| | 10月7日(月) 11:35～12:20 | カード3点を選ぶ ワークを行った。 | 練馬区立練馬第三小学校・6年2組 | 31 | 2 |
| | 12月16日(月) 8:35～9:20 | 作家の大小島真 木さんと、展覧会 に向けた共同制 作を行った。 | 練馬区立練馬第三小学校・6年1組 | 40 | 2 |
| | 12月16日(月) 9:25～10:10 | | 練馬区立練馬第三小学校・6年2組 | 32 | 2 |
| | 12月23日(月) 8:40～9:25 | 美術館と品川展 の紹介の後、品 川工の作品を3グ ループに分かれ | 練馬区立富士見台小学校・5年1組 | 38 | 2 |
| | 12月23日(月) 9:30～10:15 | 鑑賞、最後は作 品のパーツを入 れ替え新しい絵 を作った。 | 練馬区立富士見台小学校・5年2組 | 38 | 2 |
| | 12月23日(月) 10:35～11:20 | | 練馬区立富士見台小学校・5年3組 | 38 | 2 |
| | 1月9日(木) 8:50～9:35 | 本の装幀につい て話したのち、津 田青楓の装幀し た夏目漱石の本 | 練馬区立貴井中学校・2年1組 | 30 | 1 |
| | 1月9日(木) 9:45～10:30 | の画像とあらすじ を結ぶゲームを 行う。最後に青楓 の紹介をした。 | 練馬区立貴井中学校・2年2組 | 30 | 1 |
| | 1月15日(水) 11:35～12:20 | | 練馬区立貴井中学校・2年3組 | 30 | 1 |
| | 1月16日(木) 8:50～9:35 | | 練馬区立貴井中学校・2年4組 | 30 | 1 |
| | 1月16日(木) 8:35～9:20 | 美術館と展覧会 の紹介と、学校の 展覧会で飾る | 練馬区立練馬第三小学校・5年1組 | 39 | 1 |
| | 1月16日(木) 9:50～10:41 | ゲートの装飾を作 成した。 | 練馬区立練馬第三小学校・5年2組 | 34 | 1 |
| | | | | 873 | 27 |
| | | | | 計20回 | 延900名 |

スクールプログラム 計31校58回 参加児童・生徒・学生 延2,017名 中止5回



）ティーチャーズデイ

当館及び当館主催の展覧会を、授業等で活用していただくために、区内の小中学校の先生を対象とした展覧会鑑賞日を設けた。各日ともに展示担当学芸員(または教育普及担当)による展示解説を30分程度行い、その後は自由鑑賞とした。

| 展覧会名 | 日程 | 参加人数 |
|---------------------|--------------------|----------|
| 遊べる浮世絵展 | 5月14日(火) 15:30～ | 6 |
| ふえるコレクション、かわるコレクション | 6月18日(火) 15:30～ | 5 |
| 坂本繁二郎展 | 7月23日(火) 15:30～ | 12 |
| エドワード・ゴッリー展 | 10月1日(火) 15:30～ | 6 |
| 品川工展 | 12月3日(火) 15:30～ | 3 |
| 津田清楓展 | 2月23日(火) 15:30～ | 8 |
| | | 40 |
| | | 計6回 延40名 |

）スクールミュージアム

美術館の所蔵作品を学校の授業に役立ててもらうため、紙製の図版カード(トランプ大)の貸し出しを行った。これらのツールは、平成18年文化庁芸術拠点形成事業助成を受け、当館の所蔵作品から104点を選出し、作成したもの。

本年度の貸し出し なし

その他

）団体鑑賞(一般)

| 受入日 | 学校・団体名 | 参加者 |
|----------|--------|----------|
| 7月17日(水) | 睦会 | 30 |
| | | 30 |
| | | 計1回 延30名 |

）インターン等受入

インターンおよび教員研修等の受入れ

| 事業名 | 受入日 | 学校・団体名 | 参加者 |
|-------------------|----------|----------------|---------|
| 東京都若手教員研修1年次 | 7月24日(水) | 練馬区立大泉第三小学校教員 | 2 |
| 東京都立学校中堅教諭等資質向上研修 | 7月27日(土) | 練馬区立練馬第三小学校教員 | 1 |
| 東京都立学校中堅教諭等資質向上研修 | 7月17日(水) | 練馬区立大泉学園緑小学校教員 | 1 |
| | | | 4 |
| | | | 計3回 延4名 |

令和元年度 博物館実習受入実績

実習実施期間

令和元年9月19日(木)～9月27日(金) 全6日間

9月22日、23、24日を除く

| No | 大学名 | 学部等 | 人数 |
|-----|----------|------------------------|----|
| 1 | 実践女子大学 | 文学部 美学美術史学科 | 1名 |
| 2 | 武蔵大学 | 人文学部 日本・東アジア文化学科 | 1名 |
| 3 | 日本女子大学 | 人間社会学部 文化学科 | 1名 |
| 4 | 青山学院大学 | 文学部 史学科 | 1名 |
| 5 | 立教大学 | 社会学部 社会学科 | 1名 |
| 6 | 国立音楽大学 | 音楽学部 演奏・創作学科 | 1名 |
| 7 | 東京造形大学 | 造形学部デザイン学科グラフィックデザイン専攻 | 1名 |
| 8 | 中央大学 大学院 | 文学研究科 仏文学専攻 博士前期課程 | 1名 |
| 合 計 | | | 8名 |

(前年度6名)

令和元年度 美術館サポーター(ボランティア)活動実績

「美術館サポーター」は、平成17年8月からスタートしたボランティア活動(1年更新)で、美術館事業の一部(チラシ発送作業・新聞資料作成・イベントの手伝い等)を担ってもらっているボランティア活動である。

令和元年度は総勢34名のサポーターが各展覧会の事業補助や新聞切り抜き作業などに従事している。

サポーター活動の実績

平成31年4月～令和2年年3月

| 展覧会等 | 活動内容 | 活動日数 | 延べ人数 |
|-----------------------------------|-------------|------|------|
| ラリック・エレガンス = 宝飾とガラスのモダニティ - | 会場整理等イベント補助 | 0日 | 0名 |
| くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵 | 会場整理等イベント補助 | 2日 | 2名 |
| ふえるコレクション、 かわるコレクション | 会場整理等イベント補助 | 0日 | 0名 |
| 没後50年 坂本繁二郎展 | 会場整理等イベント補助 | 3日 | 5名 |
| エドワード・ゴリーの優雅な秘密 | 会場整理等イベント補助 | 3日 | 4名 |
| 没後10年品川工展 - 組み合わせのフォルム - | 会場整理等イベント補助 | 0日 | 0名 |
| 練馬区民美術展 | 会場整理等イベント補助 | 3日 | 33名 |
| 生誕140年記念 背く画家 津田青楓とあゆむ明治・大正・昭和 | 会場整理等イベント補助 | 0日 | 0名 |
| 練馬区ゆかりの作家調べ | | 10日 | 90名 |
| サポーター通信「階(きざはし)」編集 | | 12日 | 65名 |
| 新聞切り抜き資料作成 | | 39日 | 410名 |
| 懇談会(館長出席) | | 1日 | 19名 |
| 合 計 | | 73日 | 628名 |

(平成30年度 75日 延695名)

(3)美術作品の収集事業

令和元年度 美術作品の収蔵状況

(令和2年3月31日現在)

| 年度 | 日本画 | | 洋画 | | 版画 | | 工芸 | | 書 | | 彫刻・立体 | | その他 | | 計 | | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|------|----|-----|----|----|----|----|-------|----|-----|------|-----|------|------|
| | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | |
| S59 | 6 | | 9 | 1 | | | 1 | 2 | | | | | | | 16 | 3 | 19 |
| 60 | 1 | 1 | 5 | 1 | | 1 | | | | 1 | | | | | 6 | 4 | 10 |
| 61 | | 7 | 14 | 221 | 14 | 28 | | | | | | | | 317 | 28 | 573 | 601 |
| 62 | 3 | 1 | 32 | 16 | 9 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 45 | 19 | 64 |
| 63 | 2 | 1 | 15 | 1 | 12 | | | | | | | | | | 29 | 2 | 31 |
| H1 | 2 | | 5 | 48 | | | | | | | | | | | 7 | 48 | 55 |
| 2 | 4 | 1 | 19 | 29 | 4 | 1 | | | | | | | | | 27 | 31 | 58 |
| 3 | 2 | 1 | 14 | 13 | | | | | | | | | | | 16 | 14 | 30 |
| 4 | 2 | 1 | 12 | 10 | 18 | 9 | | | | | | | | | 32 | 20 | 52 |
| 5 | 2 | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | 3 | 2 | 5 |
| 6 | 1 | 1 | 15 | 7 | | 1 | | | | | 1 | | | | 17 | 9 | 26 |
| 7 | 2 | 4 | 4 | 3 | | 1 | | | | | | 1 | | | 6 | 9 | 15 |
| 8 | 1 | 2 | 2 | 9 | 5 | 1 | | | | | | | | | 8 | 12 | 20 |
| 9 | | | 12 | 2 | 1 | 46 | | | | | | | | | 13 | 48 | 61 |
| 10 | 3 | 4 | 12 | 21 | | | | | | | | | | | 15 | 25 | 40 |
| 11 | | 4 | 12 | 5 | | 134 | | | | | | | | | 12 | 143 | 155 |
| 12 | | 8 | | 11 | | | | | | | | | | | 0 | 19 | 19 |
| 13 | | | | 13 | | | | | | | | | | | 0 | 13 | 13 |
| 14 | | 29 | | 13 | | | | | | | | | | | 0 | 42 | 42 |
| 15 | | 1 | 6 | 8 | 12 | 77 | | | | | | | | | 18 | 86 | 104 |
| 16 | | 65 | | 6 | | | | | | | | | | | 0 | 71 | 71 |
| 17 | | 6 | | 20 | | | | | | | | | | | 0 | 26 | 26 |
| 18 | | 30 | | 121 | | 97 | | | | | | | | 8 | 0 | 256 | 256 |
| 19 | | 17 | | 40 | | | | 5 | | | | 7 | | 7 | 0 | 76 | 76 |
| 20 | | 8 | | 31 | | 21 | | | | | | | | | 0 | 60 | 60 |
| 21 | | 8 | | 44 | | 98 | | | | | | 13 | | | 0 | 163 | 163 |
| 22 | | 11 | | 168 | | 9 | | | | | | | | 3 | | 191 | 191 |
| 23 | | 8 | | 13 | | | | | | | | 1 | | 123 | | 145 | 145 |
| 24 | | 32 | | 10 | | 33 | | | | | | | | | | 75 | 75 |
| 25 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 26 | | 13 | 1 | 422 | | 215 | | | | | | 22 | | 2084 | 1 | 2756 | 2757 |
| 27 | | 5 | | 97 | | 112 | | 25 | | | | | | 18 | 0 | 257 | 257 |
| 28 | | 25 | | 22 | | | | | | | | | | | | 47 | 47 |
| 29 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 30 | | 5 | | 11 | | 25 | | | | | | | | 15 | | 56 | 56 |
| R1 | | 1 | | 2 | | | | 16 | | | | 3 | | 28 | | 50 | 50 |
| 合計 | 31 | 300 | 190 | 1441 | 75 | 910 | 1 | 48 | 0 | 1 | 1 | 47 | 1 | 2604 | 299 | 5351 | 5650 |

令和2年3月31日現在
寄託作品 1,900点

購入・寄贈・寄託計 7,550点

令和元年度練馬区立美術館寄贈・寄託等リスト

(1)購入作品 なし

(2)寄贈作品 50点

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 材質技法 | サイズ(cm) |
|-----|--------|--------------------------------|-------------|----------------------|------------------|
| 1 | 小林清親 | 立雛図 | 明治時代後期 | 絹本着色 | 101.5×32.57 |
| 2 | 中川一政 | 二つの薔薇の壺 | 1971年 | 油彩・キャンバス | 53.0×72.8 |
| 3 | 中川一政 | 向日葵 | 1976年 | 油彩・キャンバス | 72.7×53.0 |
| 4 | 桂盛行 | 雀 帯留金具 | 昭和46年(1971) | 銀、銅、赤銅、四分一、金 | 2.5×5.0×1.5 |
| 5 | 桂盛行 | 蛙 水滴 | 昭和51年(1976) | 銀、金 | 径8.5×6.5 |
| 6 | 桂盛行 | 蜂 盒子 | 昭和56年(1981) | 銀、赤銅、金、銅 | 径11.0×6.0 |
| 7 | 桂盛行 | 鯖 帯留金具 | 昭和61年(1986) | 金、銀、赤銅、四分一 | 7×3×1.5 |
| 8 | 桂盛行 | やぶこうじ 金具 | 昭和63年(1988) | 四分一、金、銅 | 3.1×5.5×0.9 |
| 9 | 桂盛仁 | 象嵌 銀水指 | 昭和63年(1988) | 銀、金、赤銅、銅 | 径17.5×20.5 |
| 10 | 桂盛仁 | 木菟 香爐 | 平成5年(1993) | 四分一、赤銅、金、銀 | 8.0×12.5×10.5 |
| 11 | 桂盛仁 | 夏櫛 帯留金具 | 平成10年(1998) | 四分一、赤銅、銅、金 | 2.5×5.7×1.2 |
| 12 | 桂盛仁 | 雲海 香爐 | 平成11年(1999) | 四分一、赤銅、白四分一、黒四分一、金、銀 | 15.0×17.5×15.5 |
| 13 | 桂盛仁 | 蛙 帯留金具 | 平成17年(2005) | 金、赤銅 | 2.0×3.8×0.8 |
| 14 | 桂盛仁 | 涼蟲 香盒 | 平成19年(2007) | 四分一、金 | 径6.5×3.0 |
| 15 | 桂盛仁 | 飛蝗 香盒 | 平成21年(2009) | 赤銅、金 | 径6.7×3.2 |
| 16 | 桂盛仁 | 森韻 薫爐 | 平成21年(2009) | 赤銅、四分一、金、銀 | 径14.0×17.5×7.0 |
| 17 | 桂盛仁 | 赤い実 帯留金具 | 平成27年(2015) | 四分一、金、銀、赤銅 | 1.7×4.3×0.7 |
| 18 | 二代豊川光長 | 蛤に蜆 金具 | 大正初期 | 銀、赤銅、四分一 | 2.1×4.1×0.7 |
| 19 | 桂光春 | 白牡丹 帯留金具 | 昭和初期 | 銀、金 | 2.3×3.5×0.8 |
| 20 | 空田たけを | 遍照84-A | 1984年 | 木、鉄、布、顔彩 | 260.0×272.0×15.0 |
| 21 | 寺田真由美 | pillar 010601a | 2001年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 139.0×102.0 |
| 22 | 寺田真由美 | bathtub 010801 | 2001年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 23 | 寺田真由美 | shower 011101 | 2001年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 24 | 寺田真由美 | bookshelf 010701 | 2001年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 25 | 寺田真由美 | suitcase 020101 | 2002年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 26 | 寺田真由美 | chair and book 030301 | 2003年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 43.0×57.0 |
| 27 | 寺田真由美 | fruitbowl 040803 | 2004年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 28 | 寺田真由美 | umbrella and door 041001 | 2004年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 29 | 寺田真由美 | window and rain 050504 | 2005年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 43.0×57.0 |
| 30 | 寺田真由美 | rockingchair and window 050601 | 2005年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 31 | 寺田真由美 | stairs to beach 050801 | 2005年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |

| | | | | | |
|----|-------|---------------------------------------|-------|----------------|-------------|
| 32 | 寺田真由美 | skylight and spiralstaircase 060101 | 2006年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 33 | 寺田真由美 | piloti 070501 | 2007年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 34 | 寺田真由美 | glassdoor with path 060301 | 2006年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 43.0×57.0 |
| 35 | 寺田真由美 | view of blossoms from basement 070101 | 2007年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 43.0×57.0 |
| 36 | 寺田真由美 | dirt circle 090801 | 2009年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 37 | 寺田真由美 | rope fence 100101 | 2010年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 43.0×57.0 |
| 38 | 寺田真由美 | pier 100301 | 2010年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 57.0×43.0 |
| 39 | 寺田真由美 | boat and oar 100401 | 2010年 | ゼラチン・シルバー・プリント | 43.0×57.0 |
| 40 | 寺田真由美 | white chair 150701pa | 2015年 | ピグメント・プリント | 102.0×139.0 |
| 41 | 寺田真由美 | white chair 150801pb | 2015年 | ピグメント・プリント | 107.0×75.0 |
| 42 | 寺田真由美 | medicine bottle 150501pb | 2015年 | ピグメント・プリント | 107.0×75.0 |
| 43 | 寺田真由美 | rollingtable with hibiscus 150401p | 2015年 | ピグメント・プリント | 56.0×41.0 |
| 44 | 寺田真由美 | bedhead with appletree 150602p | 2015年 | ピグメント・プリント | 56.0×41.0 |
| 45 | 寺田真由美 | rolling table 150902p | 2015年 | ピグメント・プリント | 56.0×41.0 |
| 46 | 寺田真由美 | well with fanpalm 151402p | 2015年 | ピグメント・プリント | 56.0×41.0 |
| 47 | 寺田真由美 | peach juice 150101p | 2015年 | ピグメント・プリント | 56.0×41.0 |
| 48 | 寺田真由美 | bucket 151301p | 2015年 | ピグメント・プリント | 56.0×41.0 |
| 49 | 寺田真由美 | model of eggs on glasstable 2012 | 2012年 | 模型 | |
| 50 | 寺田真由美 | Mr.ジョーンズ / Mr. Jones | 1985 | ミクスドメディア | 可変 |

(3)寄贈資料 なし

(4)寄託作品 11点

| | | | | | |
|----|------------|---------|-------------|--------|----------------|
| 1 | 小林清親 | 茶席図 | 明治20年(1887) | 絹本着色 | 99.1×35.6 |
| 2 | 小林清親 | 六歌仙 | 明治41年(1908) | 紙本墨画淡彩 | 110.7×32.6 |
| 3 | 小林清親 | 万歳図 | 明治41年(1908) | 紙本墨画淡彩 | 117.5×31.8 |
| 4 | 小林清親 鶯亭金升賛 | 藤娘に釣鐘弁慶 | 明治時代後期 | 紙本墨画淡彩 | 135.8×33.0 |
| 5 | 小林清親 | 神功皇后 | 明治時代後期 | 絹本着色 | 87.0×33.2 |
| 6 | 小林清親 | 菅公観瀑図 | 明治時代後期 | 紙本墨画淡彩 | 115.5×20.0 |
| 7 | 小林清親 | 菅公 | 明治時代後期 | 紙本墨画淡彩 | 109.2×32.4 |
| 8 | 土屋光逸 | 鍾馗図 | 明治時代後期 | 絹本墨画淡彩 | 120.9×41.9 |
| 9 | | 烏帽子 | 江戸時代後期 | 皮革、漆 | 27.0×16.0×6.0 |
| 10 | | 烏帽子 | 江戸時代後期 | 皮革、漆 | 27.0×15.0×13.0 |
| 11 | 英一蝶 | 布袋唐子図 | 江戸時代中期 | 紙本墨画淡彩 | 71.0×22.6 |

(5)寄託資料 なし

(6)寄託解除 1件 寄託解除のうえ寄贈を行う

| | | | | | |
|---|-------|----------------------|------|----------|----|
| 1 | 寺田真由美 | Mr.ジョーンズ / Mr. Jones | 1985 | ミクスドメディア | 可変 |
|---|-------|----------------------|------|----------|----|

令和元年度 収蔵品貸出一覧

12施設の展覧会に、計12作品の貸し出しを行った。

| | 貸出施設 | 展覧会名 | 会期 | 貸出作品 |
|----|-----------------------------|---|---------------------|---|
| 1 | 香川県立東山魁夷せとうち美術館 | 植物の力 The Power of Plants 拡大する日本画 岩田壮平 浅見貴子 | 4月13日～ 6月2日 | 浅見貴子《Matsu2002》 岩田壮平《花泥棒》 (いずれも寄託作品) |
| 2 | 浜松市美術館 | 没後70年 上村松園展 | 4月27日～6月7日 | 朝倉撰《更紗の部屋》 |
| 3 | 鎌倉市鐮木清方記念美術館 | 大正期の清方 吉川靈華・結城素明・平福百穂・松岡映丘 金鈴社との関わり | 4月18日～ 5月22日 | 松岡映丘《月》 |
| 4 | 山梨県立美術館・島根県立美術館・神戸市立小磯記念美術館 | 黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景 | 6月22日～ 令和2年1月26日 | 宮芳平《落日の嘆美》 |
| 5 | 茂原市立美術館・郷土資料館 | 速水御舟、吉田善彦の系譜と郷土の日本画家 林功展 | 9月13日～ 10月7日 | 速水御舟《落葉かく人の居る風景》 |
| 6 | 岩手県立美術館 | 紅子と省三 絵かき夫婦の70年 | 9月14日～ 11月10日 | 深沢紅子《踊る》 |
| 7 | 泉屋博古館 東京分館 | 文化財よ、永遠に 美を守る美術品修復の最前線 | 9月10日～ 10月27日 | 池大雅《比叡山真景図》 |
| 8 | 町田市国際版画美術館 | 美人画の時代 私たちの浮世絵黄金期 | 10月5日～ 11月24日 | 鐮木清方《道成寺》、《朧駕籠》(寄託作品) |
| 9 | 日本橋三越本店 | 山下裕二の隠し球 | 10月23日～28日 | 牧野邦夫《未完の塔》(寄託作品) |
| 10 | 東京オペラシティアートギャラリー | 白髪一雄展 | 1月11日～ 3月22日 | 白髪一雄《文覚 滝の行》 |

④令和元年度美術館収蔵品データベースに対する反響

当館ホームページでは企画展の見どころや教育普及事業の情報などを随時公開しており、多くの方に利用いただいている。

また収蔵品についても平成17年にデジタルデータ化し、学校教育や生涯学習等、利用機会の拡充を行った。平成24年にはデータベースを新システムに更新し、常時インターネットより7,000点に及ぶ当館収蔵品を検索・閲覧可能とした。

令和元年度の収蔵品データベースへのアクセス件数

| | データベース (件) | |
|---------|------------|-----|
| 4 月 | 529 | 件 |
| 5 月 | 490 | 件 |
| 6 月 | 513 | 件 |
| 7 月 | 539 | 件 |
| 8 月 | 540 | 件 |
| 9 月 | 628 | 件 |
| 10 月 | 543 | 件 |
| 11 月 | 616 | 件 |
| 12 月 | 599 | 件 |
| 1 月 | 909 | 件 |
| 2 月 | 644 | 件 |
| 3 月 | 530 | 件 |
| 合 計 | 7,080 | 件 |
| 平 均 | 590 | 件/月 |
| (平成30年度 | 7,922 | 件) |

(4) 施設利用状況

令和元年度 施設利用状況

展示室

| 区 分 | 展覧会回数 | 利用日数(日) | 観覧者数(人) | 利用可能日数(日) | 利用率(%) |
|----------|-------|---------|---------|-----------|--------|
| 一般展示室 | 39 | 210 | 17,935 | 259 | 81.1 |
| 企画展示室 | 5 | 23 | 3,964 | 36 | 63.9 |
| 合計 | 44 | 233 | 21,899 | 295 | 79.0 |
| (平成30年度) | 57 | 282 | 24,822 | 313 | 90.1 |

創作室

| 利用団体 | 利用件数(件) | 月平均件数(件) | 利用人数(人) | 利用可能件数(件) | 利用率(%) |
|----------|---------|----------|---------|-----------|--------|
| 14 | 267 | 22 | 4,650 | 395 | 67.6 |
| (平成30年度) | 278 | 23 | 4,742 | 376 | 73.9 |

施設申込状況

| 区 分 | | 年度総件数 | 月平均件数 | 倍 率 |
|-------|----|-------|-------|---------------------------|
| 一般展示室 | 申込 | 89 | 7.4 | 最高 4倍 平均 2.02倍 |
| | 当選 | 44 | 3.7 | |
| 企画展示室 | 申込 | 4 | - | 11～12月、1月の一部貸出 倍率 1.3倍 |
| | 当選 | 3 | - | |

展示室の抽選は利用日の6ヶ月前

(5) 広報活動と反響

「遊べる浮世絵展」

(平成31年4月28日～令和元年6月9日)

| | |
|---|---|
| <p><テレビ> J:COM「デイリーニュース(練馬・新座・和光)」 5月3日放送</p> | |
| <p><新聞> 【署名記事】 読売新聞 5月17日朝刊</p> | <p>【一覧】 東京新聞 ほっとなび情報の道しるべ美術館・博物館 4月25日朝刊 朝日新聞マリオン欄 4月23日夕刊 読売新聞シティライフ 5月14日 毎日新聞首都圏版「遊ナビ」5月10日夕刊 日本経済新聞美術館ガイド「マンスリーミュージアムガイド」5月9日夕刊</p> |
| <p><雑誌> 懸賞なび 4月号</p> | |
| <p><地域情報誌、会員誌、フリーペーパー等> ぱど 4月号 月刊Kacce 4月号 ウーマンライフ 4月末発行号 Are You Happy? 6月号(4月末発行) ASACOCO 4月26日発行 月刊武州路 4月20日発行</p> | |
| <p><WEB> SPICE ShareArt 株式会社ジーエービーHP アートアジェンダ 個展なび ホルベインアーティストナビ くもん教育研究会HP</p> | <p>ウォーカープラス 美術手帳WEB TAB ミューぼん 白泉社『kodomoe』 time out Tokyo 婦人画報公式サイト 美術 ACADEMY&SCHOOL</p> |
| <p><その他> 染色文庫 4月号 区報 4月1日号、21日号 区庁舎内モニター広告 貫井図書館だより 貫井図書館パスファインダー 練馬区公式 Facebook 練馬放送インターネットラジオ「練馬アート+ミュージアム」 5月11日、12日、18日、19日、25日、26日放送</p> | |

「ふえるコレクション、かわるコレクション」

(令和元年6月14日～令和元年7月4日)

| |
|--|
| <p><新聞> 【一覧】 東京新聞 ほっとなび情報の道しるべ 6月13日朝刊</p> |
| <p><WEB> アートアジェンダ ケイティコム (今見られる全国のおすすめ展覧会100) インターネットミュージアム</p> |
| <p><その他> 練馬放送インターネットラジオ「練馬アート+ミュージアム」 6月22日、23日放送 練馬区報 6月11日号 ねりかる 2019 summer vol.14 練馬区庁内モニター広告 ねりまホットライン 6月8日～15日・24日～30日 練馬区公式フェイスブック 練馬区公式ツイッター J.com「デイリーニュース(練馬・新座・和光)」6月27日放送</p> |

「没後50年 坂本繁二郎展」

(令和元年7月14日～9月16日)

| |
|---|
| <p><テレビ> J:COM「デイリーニュース(練馬・新座・和光)」 8月15日放送</p> |
| <p><新聞> 【署名記事】 朝日新聞 5月12日夕刊 美の履歴書(久留米開催期間中・当館への言及あり) 毎日新聞 7月20日夕刊 アートの窓 高知新聞 8月6日 新潟日報 8月7日 東奥日報 8月9日 宮崎日日新聞 8月12日 河北新報 8月14日 下野新聞 8月17日 茨城新聞 8月18日 熊本新聞 8月19日 産経新聞 9月1日朝刊 東京新聞 9月13日夕刊</p> |

【一覧】

東武よみうり 6月17日

美じょん新報 6月20日(237号)

美術新聞 1148号 7月1日

日経新聞 7月4日

MAINICHI WEEKLY 7月6日

朝日新聞 7月9日

毎日新聞 7月12日、19日、26日、8月2日、9日、16日、23日、30日、9月6日、13日

定年時代 8月5日

読売新聞 8月6日、13日、20日、27日、9月3日、10日

<雑誌>

びいーゆ 7月号

エクラ 8月号

懸賞なび 8月号

アートコレクター 8月号

旅行読売 8月号

月刊美術 8月号

月刊ギャラリー 8月号

美術の窓 8月号

芸術新潮 10月号

<地域情報誌、会員誌、フリーペーパー等>

西武鉄道「remo」

情報誌 ぱど

<WEB>

朝日新聞 Re ライフ net

G-Call

Share Art

個展なび

アートアジェンダ

ウーマンライフ

SPICE

OBIKAKE

ぐるっとパスブログ

Go Tokyo

ホルベインアーティストナビ

Seoul Art Guide

Web版月刊 epress

Web版美術手帖(計2回)

インターネットミュージアム

ぴあポイント

<その他>

区報 7/11号

区庁舎内モニター広告

貫井図書館だより

貫井図書館パスファインダー

NERICUL 2019 SUMMER Vol.14

区公式ツイッター・区公式フェイスブック

ねりまホットライン

<広告>

毎日新聞 7月12日朝刊、7月19日夕刊、7月26日夕刊

「エドワード・ゴリーの優雅な秘密」

(令和元年9月29日～11月24日)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------------------------|----------------|---------------|----------------------------------|---------------------|----------|-------------------------------|----------------------------|--------------------|---------------|-----------|----------|----------|-------|--------------|-------|-------------------|------------|-------|--------------------|-------|------|--------------|----------------|---------------|
| <p><新聞> 【一覧】 東京新聞 9月26日 日経新聞 マンスリーミュージアムガイド</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p><雑誌></p> <table border="0"> <tr> <td>JAPAN PRECIOUS</td> <td>リンネル</td> </tr> <tr> <td>時空旅人別冊『必ず観たい注目の美術展 2019-2020』</td> <td>月刊MOE</td> </tr> <tr> <td>月刊美術</td> <td>ストーリィ</td> </tr> <tr> <td>美術展ぴあ</td> <td>メンズプレッピー</td> </tr> <tr> <td>懸賞なび</td> <td>アートコレクターズ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>anan</td> </tr> </table> | | JAPAN PRECIOUS | リンネル | 時空旅人別冊『必ず観たい注目の美術展 2019-2020』 | 月刊MOE | 月刊美術 | ストーリィ | 美術展ぴあ | メンズプレッピー | 懸賞なび | アートコレクターズ | | anan | | | | | | | | | | | | |
| JAPAN PRECIOUS | リンネル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 時空旅人別冊『必ず観たい注目の美術展 2019-2020』 | 月刊MOE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月刊美術 | ストーリィ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 美術展ぴあ | メンズプレッピー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 懸賞なび | アートコレクターズ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | anan | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p><地域情報誌、会員誌、フリーペーパー等></p> <table border="0"> <tr> <td>ねりまファミリーバック</td> <td>viva! Amigo</td> </tr> <tr> <td>ぱる新宿ニュース</td> <td>リビング新聞</td> </tr> <tr> <td>情報誌 ぱど</td> <td>あらぶんちょ通信 (CABLE GUIDE)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>カンフェティ</td> </tr> </table> | | ねりまファミリーバック | viva! Amigo | ぱる新宿ニュース | リビング新聞 | 情報誌 ぱど | あらぶんちょ通信 (CABLE GUIDE) | | カンフェティ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ねりまファミリーバック | viva! Amigo | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ぱる新宿ニュース | リビング新聞 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報誌 ぱど | あらぶんちょ通信 (CABLE GUIDE) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | カンフェティ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p><WEB></p> <table border="0"> <tr> <td>ShareArt</td> <td>ウーマンライフ</td> </tr> <tr> <td>美術館情報 OBIKAKE</td> <td>SPUR.JP</td> </tr> <tr> <td>びびなび</td> <td>ウォーカープラス</td> </tr> <tr> <td>G-CALL</td> <td>東京の観光サイト G o Tokyo</td> </tr> <tr> <td>FASHION PRESS</td> <td>OBIKAKE</td> </tr> <tr> <td>アートアジェンダ</td> <td>ウェブ版美術手帖</td> </tr> <tr> <td>SPICE</td> <td>キャリアマムホームページ</td> </tr> <tr> <td>月刊MOE</td> <td>大人のカルチャーガイド 展覧会情報</td> </tr> <tr> <td>レッツエンジョイ東京</td> <td>ぴあアプリ</td> </tr> <tr> <td>JR 東海ツアーズ 東京ガイドマップ</td> <td>ミューぼん</td> </tr> <tr> <td>個展なび</td> <td>グリーンタイムズ@Web</td> </tr> <tr> <td>Harumari TOKYO</td> <td>コンフォルトウェブマガジン</td> </tr> </table> | | ShareArt | ウーマンライフ | 美術館情報 OBIKAKE | SPUR.JP | びびなび | ウォーカープラス | G-CALL | 東京の観光サイト G o Tokyo | FASHION PRESS | OBIKAKE | アートアジェンダ | ウェブ版美術手帖 | SPICE | キャリアマムホームページ | 月刊MOE | 大人のカルチャーガイド 展覧会情報 | レッツエンジョイ東京 | ぴあアプリ | JR 東海ツアーズ 東京ガイドマップ | ミューぼん | 個展なび | グリーンタイムズ@Web | Harumari TOKYO | コンフォルトウェブマガジン |
| ShareArt | ウーマンライフ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 美術館情報 OBIKAKE | SPUR.JP | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| びびなび | ウォーカープラス | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| G-CALL | 東京の観光サイト G o Tokyo | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| FASHION PRESS | OBIKAKE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アートアジェンダ | ウェブ版美術手帖 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SPICE | キャリアマムホームページ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 月刊MOE | 大人のカルチャーガイド 展覧会情報 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| レッツエンジョイ東京 | ぴあアプリ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| JR 東海ツアーズ 東京ガイドマップ | ミューぼん | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 個展なび | グリーンタイムズ@Web | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Harumari TOKYO | コンフォルトウェブマガジン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p><その他></p> <table border="0"> <tr> <td>区報 9/21号</td> <td>貫井図書館パスファインダー</td> </tr> <tr> <td>区庁舎内モニター広告</td> <td>区公式ツイッター・区公式フェイスブック</td> </tr> <tr> <td>貫井図書館だより</td> <td>J-WAVE (ラジオ) 「Good Neighbors」</td> </tr> <tr> <td>NERICUL 2019 AUTUMN Vol.15</td> <td>ねりまホットライン</td> </tr> </table> | | 区報 9/21号 | 貫井図書館パスファインダー | 区庁舎内モニター広告 | 区公式ツイッター・区公式フェイスブック | 貫井図書館だより | J-WAVE (ラジオ) 「Good Neighbors」 | NERICUL 2019 AUTUMN Vol.15 | ねりまホットライン | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区報 9/21号 | 貫井図書館パスファインダー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区庁舎内モニター広告 | 区公式ツイッター・区公式フェイスブック | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貫井図書館だより | J-WAVE (ラジオ) 「Good Neighbors」 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| NERICUL 2019 AUTUMN Vol.15 | ねりまホットライン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

「没後 10 年 品川工展 組み合わせのフォルム」

(令和元年 11 月 30 日 ~ 令和 2 年 2 月 9 日)

| | |
|---|--|
| <p>< 新聞 ></p> <p>【署名記事】</p> <p>ジャパントイムズ 11 月 27 日</p> <p>東京新聞 1 月 18 日朝刊</p> <p>【一覧】</p> <p>朝日新聞 11 月 26 日夕刊</p> <p>東京新聞 11 月 28 日朝刊</p> <p>毎日新聞 11 月 29 日朝刊</p> <p>日本経済新聞 12 月 13 日夕刊</p> <p>朝日新聞 12 月 20 日夕刊</p> <p>毎日新聞 12 月 6 日・13 日・20 日朝刊</p> <p>日本経済新聞マンスリーミュージアムガイド 1 月 9 日夕刊</p> <p>読売新聞シティーライフ 1 月 14 日・21 日・28 日</p> <p>毎日新聞 1 月 10 日・17 日・24 日・31 日・2 月 7 日朝刊</p> | |
| <p>< 雑誌 ></p> <p>装苑 12 月号</p> <p>月刊美術 12 月号</p> <p>美術の窓 12 月号</p> <p>美術の窓 12 月 20 日号</p> <p>芸術新潮 12 月 25 日号</p> | <p>< 地域情報誌、会員誌、フリーペーパー等 ></p> <p>新美術新聞 11 月 21 日号</p> <p>かわら版 2019 冬号</p> |
| <p>< WEB ></p> <p>OBIKANE</p> <p>アートアジェンダ</p> <p>ShareArt</p> <p>インターネットミュージアム</p> <p>ウェブ版「美術手帖」</p> | <p>ART 公募</p> <p>個展なび</p> <p>WEB サイト MIRAI</p> <p>大人のカルチャーガイド</p> <p>ときの忘れ物</p> <p>社会評論社 特設サイト目録準備室 HP</p> |
| <p>< その他 ></p> <p>練馬区モニター広告</p> <p>区公式フェイスブック・区公式ツイッター</p> <p>ねりま情報 (区政情報)</p> <p>ねりま区報 11 月 11 日号</p> <p>ねりまホットライン (11 月後半号)</p> <p>練馬区ホームページ</p> <p>J.com 「デイリーニュース (練馬・新座・和光)」12 月 6 日放映</p> | |

「生誕 140 年記念 背く画家 津田青楓とあゆむ明治・大正・昭和」

(令和 2 年 2 月 21 日～令和 2 年 4 月 12 日)

| | |
|---|---|
| <p><新聞></p> <p>📄記事</p> <p>産経新聞 3月1日 新美術新聞 3月11日 日本経済新聞 3月14日 朝日新聞 3月17日 しんぶん赤旗 3月17日 日本海新聞 3月17日 下野新聞 3月21日 中國新聞 3月21日 東奥日報 3月23日 伊勢新聞 3月23日 東京新聞・中日新聞 3月24日 佐賀新聞 3月24日 公明新聞 3月25日 南日本新聞 3月27日 静岡新聞 3月27日</p> | <p>📄一覧</p> <p>毎日新聞 2月14、21、28 3月6、13、20、27、4月3日 東京新聞 2月27日、3月26日 日本経済新聞 3月5日 読売新聞 3月10、17、24、31日 朝日新聞 3月31日</p> |
| <p><雑誌></p> <p>美術の窓 年始号 東京かわら版 2月号 書源 2月号 月刊絵手紙 3月号 美術の窓 3月号 月刊美術 3月号 月刊ギャラリー 3月号 Tokyo Walker サンデー毎日 3月29日号</p> | <p><地域情報誌、会員誌、フリーペーパー等></p> <p>タウンプレスよみうり 月刊 Kacce 埼東よみうり 2月21日 埼玉中央よみうり 2月28日 リビング東京 3月13日 びいーゆ 東京アートファン</p> |

| | |
|--|--|
| <p><WEB> G-call クラブオフ Fashion Press OBIKAKE アートアジェンダ ShareArt ウーマンライフ 個展なび</p> | <p>インターネットミュージアム(紹介) インターネットミュージアム(取材記事) ウェブ版美術手帖 Magazine ウェブ版美術手帖 Exhibition 旅色プラス ぴあポイント ねりまシニアナビ 日本美術倶楽部 美術展ナビ</p> |
| <p><その他> 練馬区モニター広告 区公式フェイスブック・区公式ツイッター 漱石山房記念館ホームページ 貫井図書館だより ねりま区報 2月11日号 ねりまほっとナビ J:com デイリーニュース NHK 日曜美術館アートシート NERICUL 2019 WINTER Vol.16</p> | |

2 令和2年度事業計画

(1) 展覧会事業日程

| 3階展示室 | | | 2階展示室 | | |
|---------------------------------|---|----|-----------------------------|--|----|
| 会期 | 展覧会名 | 担当 | 会期 | 展覧会名 | 担当 |
| 6月2日 6月28日 <24日間> | 【有料】 日本・ポーランド国交樹立100周年記念 「ショパン - 200年の肖像」 4月26日開幕を延期 | | | | 小野 |
| 7月10日 7月19日 <9日間> | 【無料】 第66回練馬区美術家協会展 中止 | | 7月8日 8月2日 <23日間> | 【無料】 練馬区立美術館開館35周年 記念 「Re construction 再構築」 (プレ展示) | 眞子 |
| 8月9日 9月27日 <43日間> | 【有料】 練馬区立美術館開館35周年記念「Re construction 再構築」(本展示) | | | | 眞子 |
| 10月11日 12月6日 <49日間> | 【有料】 「式場隆三郎 脳室反射鏡」 | | | | 毛利 |
| 12月12日 12月27日 <14日間> | (一般貸出) | | | | |
| 1月16日 1月21日 <5日間> | 小学校連合図工展 中止 | | 12月12日 | 【無料】 練馬区立美術館開館35周年 記念展 「35年の35点 コレクション で振り返る練馬区立美術 館」 | 眞子 |
| 1月23日 1月27日 <4日間> | 中学校生徒作品展 中止 | | 2月14日 | | |
| 1月30日 1月31日 <2日間> | 小中学校連合書きぞめ展 中止 | | <50日間> | | |
| 2月6日 2月14日 <8日間> | 【無料】 第52回練馬区民美術展 | | | | |
| 2月28日 4月18日 <43日間> | 【有料】 「電線絵画」 | | | | |

日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念「ショパン 200 年の肖像」 開催要項

- 1 開催趣旨 ポーランドと日本の国交 100 周年（2019 年）を記念し、ポーランドが誇るピアニストで作曲家のフレデリク・ショパン（1810～49）の展覧会を開催します。
「ピアノの詩人」と称されるショパンの楽曲は、母国ポーランドや彼の才能が存分に開花したフランスは然ることながら、世界中で愛されています。ただ、ショパンについては幼い頃から身体が弱く、作家ジョルジュ・サンドとの別れによる傷心のうちに若くして亡くなったという画一的なイメージが流布しています。そこで本展では、ショパンの息吹を感じられる自筆譜や手紙、遺品をはじめ、様々な美術作品や資料に基づき、ショパンという芸術家の人間像と彼の創造した音楽を再考しました。とりわけ、現代のアーティストたちがショパンからインスピレーションを得て制作した数々の造形作品を一同に展覧したことは、多角的なショパン像を発見しようという新しいアプローチと言えるでしょう。
本展では、現在、ショパンの遺品・権利などを一括して保有・管理、研究をしているポーランド・ワルシャワの国立フリデリク・ショパン研究所所蔵の自筆譜や美術作品を中心に、ワルシャワ国立博物館やドルドレヒト美術館（オランダ）、国内美術館の油彩画など約 250 点を展示します。
- 2 会 期 令和 2 年 6 月 2 日(火)～6 月 28 日(日)
新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館により、4 月 26 日開幕を延期
- 3 主 催 練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）
- 4 共 催 国立フリデリク・ショパン研究所
- 5 後 援 駐日ポーランド共和国大使館、日本ショパン協会
- 6 特別協力 ポーランド広報文化センター、ワルシャワ国立博物館、ドルドレヒト美術館
- 7 協 力 LOT ポーランド航空、KLM オランダ航空、大阪音楽大学、講談社、株式会社河合楽器製作所、株式会社ヤマハミュージックジャパン
- 8 企画協力 神戸新聞社、ROBINS
- 9 内 容 自筆譜、書簡、油彩画、版画、ポスター、彫刻など 約250点
- 10 図 録 求龍堂より作成
- 11 観 覧 料 1,000円
- 12 イベント 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会、コンサート、ギャラリートーク、ワークショップ等の全てのイベントを中止
- 13 観覧者数 10,383人（433人/日）
- 14 担 当 学芸員 小野寛子

兵庫県立美術館ギャラリー棟（令和元年 10 月 12 日～11 月 24 日）、久留米市美術館（令和 2 年 2 月 1 日～コロナウィルス感染拡大のため会期途中より閉館）、静岡市立美術館（令和 2 年 8 月 1 日～9 月 22 日）を巡回

- 1 開催趣旨

練馬区立美術館開館 35 周年を記念する展覧会第 1 弾。
現代の作家とともに当館の所蔵作品を再解釈し、新たな視点を提案する展覧会を開催します。
参加作家は、流麻二果、青山悟、富井大裕、大小島真木の 4 名。各作家へ当館所蔵作品を再構築した作品制作を依頼。目に見えるモチーフに関して所蔵品から紹介する章に始まり、画材の選択や個々人の視覚・色覚に左右される「色」のセクションを流、イメージを投影する「メディア」について青山、展示室という「空間」について富井、そしてそれらを受け取る「身体」を大小島が担当し、これらを辿りながら美術館における鑑賞全体の再構築へとつなげていきます。
各作家が基点とする所蔵品は、松岡映丘《さつきまつ浜村》、池上秀畝《桜花雙鳩・秋草群鶉図》、小野木学の油彩画や郭徳俊の「大統領シリーズ」など。35 年間の練馬区立美術館の蓄積を経て、36 年目の新しい扉を開きます。また美術館の核となる所蔵品と、鑑賞者との関係を、作家の目を通して問いかける試みともなります。
加えて、当館所蔵作家、大沢昌助の旧国立競技場壁画に関する資料を紹介するコーナーも設けます。
- 2 会 期

プレ展示：令和 2 年 7 月 8 日（水）～ 8 月 2 日（日）
本展示：令和 2 年 8 月 9 日（日）～ 9 月 27 日（日）
- 3 主 催

練馬区立美術館（公益財団法人 練馬区文化振興協会）
- 4 内 容

絵画、立体、インスタレーション等 約 40 点
- 5 図 録

制作
- 6 観 覧 料

プレ展示：無料 本展示：800 円
- 7 イベント

出品作家によるアーティストトーク（動画配信）等を開催
- 8 観覧者数

プレ展示：1,248 人（54 人 / 日） 本展示：4,134 人（96 人 / 日）
- 9 担 当

学芸員 眞子みほ

「式場隆三郎 脳室反射鏡」 開催要項

- 1 開催趣旨 式場隆三郎（1898～1965）は現在の新潟県五泉市に生まれ、新潟医学専門学校（現・新潟大学医学部）に学んだ精神科医です。医学生時代に白樺派に接近し、武者小路実篤、柳宗悦、岸田劉生らの知遇を得、宗悦による木喰仏の全国調査に協力。民藝運動にも同伴し、医業と芸術の交差するゴッホの精神病理学的な研究に打ち込んでいきます。医業のかたわら、民藝運動、ゴッホ論、精神病理学入門、性教育にまでわたって驚くべき健筆をふるい、生涯の著書は約200冊に及びます。また、式場は多くの日本人にとって初めて見たゴッホ作品となるゴッホ複製画展や、「日本のゴッホ」とも呼ばれた山下清展などの事業も手がけ、幅広い大衆の関心と趣味を先導していきます。式場の極めて広範かつ啓蒙的な活動は、私たちの芸術観の形成（例えば「天才／狂気」「制作／宿命」「芸術／生活」といった観念連合）にあずかって大きな力がありました。幅広く時代に導かれ、幅広く時代を導いた式場は、近現代日本の文化史に重要な文脈を与えたのです。本展では、式場の多彩な足跡を、約200点の作品・資料を通じてたどります。可視（科学）と不可視（芸術）の両極を往還した特異な式場の個性を評する文字として、副題を式場の著書（1939年）から採り「脳室反射鏡」としました。
- 2 会 期 令和2年10月11日(日)～12月6日(日)
- 3 主 催 練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）
読売新聞社、美術館連絡協議会
- 4 協 賛 ライオン、大日本印刷、損保ジャパン、日本テレビ放送網
- 5 後 援 日本民藝協会、新潟大学医学部学士会（有壬会）
- 6 特別協力 医療法人式場病院
- 7 助 成 公益財団法人ポーラ美術振興財団
- 8 内 容 著作、書簡、油彩画、複製画、ポスター、彫刻など 約200点
- 9 図 録 出版社（日本写真印刷）より制作
- 10 観 覧 料 1,000円
- 11 イベント 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの開催予定なし
- 12 観覧者見込 12,250人(250人/日)
- 13 担 当 副館長 毛利義嗣

広島市現代美術館（令和2年5月19日～7月26日）、新潟市美術館（令和2年8月8日～9月27日）を巡回

- 1 開催趣旨 開館 35 周年を記念する展覧会第 2 弾。
練馬区立美術館では、開館以来様々な作品収集を行い、日本の近現代の作品を中心にコレクションが形成されています。コレクションが形作られる経緯は美術館によって様々ですが、当館では、展覧会をきっかけとして作品収集がなされたり、収集をきっかけとして展覧会を開催したり、という例が多くみられます。
本展では、過去全ての展覧会をポスターなどで紹介し、同時に各年に開催された展覧会の中から 1 点ずつを選び、35 年分の作品を展示します。1985 年度の田崎廣助展から 1989 年のオノサトトシノブ展、1993 年の木村莊八展、2000 年の高山良策展、2007 年の賛美小舎展、2013 年の牧野邦夫展など、それぞれの年を象徴する 1 点をたどることで、練馬区立美術館の歴史を感じることができます。
美術館の活動を知り、より当館のコレクションに親しんでいただくための企画となります。
- 2 会 期 令和 2 年 12 月 12 日(土)～令和 3 年 2 月 14 日(日)
- 3 主 催 練馬区立美術館(公益財団法人練馬区文化振興協会)
- 4 内 容 絵画、版画、立体など 35 点
- 5 図 録 制作しない(三つ折りリーフレットを無料配布)
- 6 観 覧 料 無料
- 7 イベント 学芸員による鑑賞プログラム、ワークショップ等を開催
- 8 観覧者見込 8,000 人(160 人/日)
- 9 担 当 学芸員 眞子みほ

「電線絵画」 開催要項

- 1 開催趣旨

街に縦横無尽に走る電線は美的景観を損ねるものと忌み嫌われ、誰しもが地中化されスッキリと見通しの良い青空広がる町並みに憧れを抱くことは否めません。しかし、そうした雑然観は私たちにとっては幼いころから慣れ親しんだ故郷や都市の飾らない、そのままの風景であり、ノスタルジーと共に刻み込まれている景観でありましょう。

この展覧会は明治初期から現代に至るまでの電線、電柱が果たした役割と各時代ごとに絵画化された作品の意図を検証し、読み解いていこうとするものです。

近代化の誇り高き象徴である電信柱を堂々、画面中央に据える小林清親、東京が拡大していく証として電柱を描いた岸田劉生、モダン都市のシンボルとしてキャンバスに架線を走らせる山脇信徳、電線と架線の交差に幻想を見出した“ ミスター電線風景 ”朝井閑右衛門。一方で、日本古来よりの陶磁器産業から生まれたガイシには造形美を発見することができます。

電線、電柱を通して、近代都市・東京を新たな視点で見つめなおします。
- 2 会 期 令和3年2月28日(日)～4月18日(日)
- 3 主 催 練馬区立美術館(公益財団法人 練馬区文化振興協会)
- 4 内 容 油彩画、日本画、版画、立体など
- 5 図 録 制作予定
- 6 観 覧 料 1,000円
- 7 イベント ギャラリートーク、ワークショップ、鑑賞プログラム等開催予定
- 8 観覧者見込 15,050人(350人/日)
- 9 担 当 学芸員 加藤陽介

(2)教育普及事業

①令和2年度 教育普及事業計画

令和2年10月1日現在

館内事業

I) 展覧会関連 (各展覧会を楽しむ)

① 関連ワークショップ・講座

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 | 参加 |
|---|---------------------------------------|-------|----|----|----|----|
| 1 | 練馬区立美術館開館35周年記念 35年の35点(コレクション展)関連 | 12～1月 | 2 | 未定 | 未定 | — |
| 2 | 電線絵画展関連 | 3～4月 | 未定 | 未定 | 未定 | — |

② ギャラリートーク・アーティストトーク

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 | 参加 |
|---|--|--|----|------|----|----------|
| 1 | ショパン — 200年の肖像展 | 5月13日(水)15:00～ 6月4日(木)15:00～ | 2 | 自由参加 | — | 動画 配信 |
| 2 | 練馬区立美術館開館35周年記念 Re construction 再構築 | 8月9日(日)、29日(土)、 9月12日(土)、20日(日)15:00～ | 4 | 自由参加 | — | 動画 配信 |
| 3 | 電線絵画展 | 3～4月 | 未定 | 自由参加 | — | — |

③ コンサート・ライブパフォーマンスなど

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 | 参加 |
|---|---|---------------------|----|-------|-----|----|
| 1 | 「ショパン — 200年の肖像」展 スペシャル・コンサート01～「ショパンを讃えて」 出演:川口成彦(ピアノ) ※中止 | 4月26日(日)18:20～20:00 | 1 | 中学生以上 | 50名 | — |
| 2 | 「ショパン — 200年の肖像」展 スペシャル・コンサート02～「ピアノの詩人ショパン～その 39年の生涯」 出演:高橋多佳子(ピアノ) ※中止 | 5月17日(日)18:20～20:00 | 1 | 中学生以上 | 50名 | — |

④ 鑑賞プログラム

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 | 参加 |
|---|--|---|----|--------------------------------------|-----------|----|
| 1 | ショパン — 200年の肖像展関連 トコトコ美術館 テーマ:おんがく ※中止 | 5月30日(土)【A】10:30～12:00 【B】14:00～15:30 5月31日(日)【C】10:30～12:00 【D】14:00～15:30 6月7日(日)【E】10:30～12:30 【F】14:00～16:00 | 6 | 3歳～6歳 +保護者 小学1・2年 生 +保護者 | 各回 5組 | — |
| 2 | 練馬区立美術館開館35周年記念 Re construction 再構築展関連 トコトコ美術館 テーマ:からだ | 9月5日(土)【A】10:30～12:00 【B】14:00～15:30 9月6日(日)【C】10:30～12:00 【D】14:00～15:30 | 4 | 3歳～6歳 +保護者 | 各回 5組 | 40 |
| 3 | 練馬区立美術館開館35周年記念 Re construction 再構築展関連 あかちゃんと家族の鑑賞会 | 9月13日(日)【A】10:30～12:00 【B】14:00～15:30 | 2 | 0～2歳の あかちゃんと その家族 | 各回 10人 | 20 |
| 4 | 練馬区立美術館開館35周年記念 35年の35点(コレクション展)関連 トコトコ美術館 テーマ:まる | 12月19日(土)【A】10:30～12:00 【B】14:00～15:30 12月20日(日)【C】10:30～12:00 【D】14:00～15:30 | 4 | 3歳～6歳 +保護者 | 各回 5組 | — |
| 5 | 練馬区立美術館開館35周年記念 35年の35点(コレクション展)関連 あかちゃんと家族の鑑賞会 | 12月13日(日)【A】10:30～11:30 【B】14:00～15:00 | 2 | 0～2歳の あかちゃんと その家族 | 各回 10人 | — |
| 6 | 電線絵画展関連 トコトコ美術館 テーマ:未定 | 未定 | 4 | 3歳～6歳 +保護者 | 各回 5組 | — |

⑤ 講演会など

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 | 参加 |
|---|---|--|----|-------|-----|----|
| 1 | 「ショパン — 200年の肖像」展 連続講演会 01～ポーランドを知る2日間 「パリのポーランド人たち - ショパンからキスリングまで」① ② 講師: 関口時正(東京外国語大学名誉教授) ※中止 「ショパンを育んだ都市ワルシャワの歴史」(前編)(後編) 講師: 白木太一(大正大学教授) ※中止 | 5月16日(土)14:30～15:30 5月23日(土)15:45～16:45 5月16日(土)15:45～16:45 5月23日(土)14:30～15:30 | 4 | 中学生以上 | 70名 | — |
| 2 | 「ショパン — 200年の肖像」展 連続講演会 02～ショパンを多視点から考える 「ショパンの手稿譜と楽譜出版」 講師: 武田幸子(ショパン研究) ※中止 「日本におけるショパン受容と「ショパン弾き」澤田柳吉の音楽活動」 講師: 多田純一(ショパン研究) ※中止 | 6月13日(土)15:15～16:15 6月13日(土)16:30～17:30 | 2 | 中学生以上 | 70名 | — |
| 3 | 「ショパン — 200年の肖像」展 連続講演会 03～ショパンコンクールを学ぶ 「《独立ポーランドとショパン》～ポーランド楽派とショパン 国際コンクールの黎明期」 講師: 下田幸二(音楽評論家・ピアニスト) ※中止 | 6月20日(土)14:30～16:30 | 1 | 中学生以上 | 70名 | — |
| 4 | 電線絵画展 | 未定 | 1 | 中学生以上 | 70名 | — |

II) ネリビラボ(自分の好きな材料で好きなものを作る実験室)

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 | 参加 |
|---|-------|-------|----|------|-----|----|
| 1 | ネリビラボ | 未定 | 1 | 小中学生 | 15名 | — |

III) 美術館を知るプログラム(当館のバックヤードや所蔵作品を紹介)

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 | 参加 |
|---|-------------------------|--|----|--------------|-----------|----|
| 1 | 美術館をつかまえる!?館内探検とフロッタージュ | 8月22日(土)、23日(日) 10:30～12:00、14:00～15:30 | 4 | 5歳～ 小学2年生 | 各回 5名 | 17 |
| 2 | 所蔵品カードであそぼう! | 1月17日(日) | 2 | 小学生～ 大人 | 各回 10名 | — |
| 3 | おでかけ美術館 | 未定 | 1 | 4～6年生 | 10名 | — |

学校関連事業

I) スクールプログラム パンフレットを作成し各学校に配布。

| |
|--|
| ① 団体鑑賞 美術館担当者がマナーの説明や展示解説を行い鑑賞のお手伝いをする |
| ② 施設見学 各学校の学習目的に合わせて館内(バックヤードを含む)を案内し、施設を紹介する |
| ③ 職場体験・訪問 受付や事務、監視、学芸などいくつかの仕事を体験させ、美術館全体の役割を伝える |
| ④ 出張プログラム 担当者が学校へ行きコレクションや開催中の展覧会に関連した授業のお手伝いをする |

II) ティーチャーズデイ

当館及び当館主催の展覧会を、授業等で活用していただくために、区内の小中高等学校の先生を対象とした展覧会鑑賞日を設ける。各回ともに展示担当学芸員(または教育普及担当)による展示解説を30分程度行い、その後は自由鑑賞とする。令和2年度は5回開催する。

| | 展覧会名 |
|---|-------------------------|
| 1 | ショパン — 200年の肖像展 ※中止 |
| 2 | Re construction 再構築 ※中止 |
| 3 | 式場隆三郎展 ※中止 |
| 4 | 35年の35点 |
| 5 | 電線絵画展 |

(3) 新型コロナウイルス感染症対策

1 来館者の安全確保体制

来館前の検温実施を要請し、来館自粛を求める条件をホームページ等で周知する。

- ・37.5 以上の発熱があった場合
- ・咳・咽頭痛などの症状がある場合

館内滞在時間を1時間から1時間30分程度とすることを依頼する。

咳エチケット、マスク着用、手洗い、手指消毒を要請する。

上記 ~ について館内入口に掲示する。

貸出物(車いす、ワークショップ時の作業道具等)は消毒を行い貸し出す。

観覧中に感染が疑われる体調不良者が発生した場合には、あらかじめ準備した他の来館者から隔離できるスペースでの休憩を促し、救急要請する。

封筒に入れたマスクを用意し、着用していない来館者に受付・監視職員が声かけ、配付する。
ワークショップ時の作業スペースにおけるソーシャルディスタンスを確保する。

2 スタッフの安全確保体制

スタッフは就業前に検温。

発熱のあるスタッフは医療機関の受診を促し、診断結果を確認する。

下記の症状に該当する場合は自宅待機とする。

咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻づまり、味覚・嗅覚障害、目の痛みや角膜の充血、頭痛、完成・筋肉痛、下痢、吐き気・嘔吐

咳エチケット、マスクの着用、手洗い・手指の消毒を徹底する。

接客対応には、マスク着用・アクリル板での遮断、フェイスシールドの着用で飛沫感染を防ぐ。

現金やチケットのやりとりには手袋を着用し、トレーを使用する。

3 館内管理

館内

ア トイレ等の共有部分および不特定多数の人が触れる場所については、清掃回数を増やす。

イ 入口等適切な場所に手指消毒液を設置する。

ウ 清掃スタッフのマスク、手袋着用の徹底、清掃後の手洗いを徹底する。

エ トイレに手洗いを促す掲示を行う。

オ ハンドドライヤーの使用は中止する。

カ 過密を避けるため、エレベーターの利用は階段昇降が困難な方に限る。

ロビー

ア 対人距離を確保するため、フロアマーカ―を設置する。

(チケット購入の列・トイレの列・グッズ購入の列)

イ ソファは間隔を空けて座るよう座れない場所を表示・テーピングする。

テーブル・椅子は間引きして配置する。

ウ 消毒の案内、対人距離確保のため、整理・誘導スタッフを配置する。

受付カウンター

ア アクリル板の設置

イ チケットおよび現金受け渡しに手袋の着用およびトレ―の使用

展示室

ア 監視員のフェイスシールドおよび手袋の着用

イ 観覧者の入室時のチケット確認の緩和

ウ 誘導スタッフが定期的に見回り、過密を防ぐ。

グッズ等販売カウンター

ア 受付カウンターの過密を防ぐため、休憩コーナーでグッズ等を販売する。

イ 販売カウンター等にビニールシートを設ける。

4 混雑時の入場制限の実施

展示室...約 130 人

2 m の対人距離をとれる人数 524 m^2 (展示室全体) \div $4 \text{ m}^2=131$ 人

ロビー...約 30 人

5 広報・周知

ホームページ・館内掲示

ア 来館前の検温実施の要請、来館自粛を求める条件の記載

・37.5 以上の発熱があった場合

・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻づまり、味覚・嗅覚障害、

目の痛みや角膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、吐き気・嘔吐の症状がある場合

イ 咳エチケット、マスク着用、手洗い、手指消毒の要請の記載

ウ ソーシャルディスタンスの確保徹底の記載

エ 入場制限についての記載

オ 滞在時間の目安を 1 時間～ 1 時間半とする要請の記載

カ 展示室内での会話を控える要請の記載

キ 作品の前で長時間立ち止まらない要請の記載

Twitter での案内

ア 来館時の注意事項

イ 随時の混雑状況

ウ 待ち時間の目安

エ 空いている時間帯、混んでいる時間帯

6 混雑時の対応

ホームページ、Twitter の発信

入場制限を行う場合は、未利用のギャラリー等を入場待ちスペースとして使用する。

誘導スタッフの配置

ア 入場者の整理、制限、誘導等について、専門スタッフを配置する。

イ 混雑状況により、必要であれば増員を行う。